京城日報

本紙定價　一ヶ月金壹圓卅五錢
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
電話番號　長六千九番

京城日報

加州の排日（上）

北米カリホルニヤに於ける排日運動は年中行事の一にして、[illegible]家は、之れを大統領選擧に利用し、其の形勢ますます惡化し來れるもの、如く、メリスヴール市の邦人商店三戸は之が爲に燒討の亂暴に遭いたと云ふことである。是れ既に言論の範圍を踰えて、暴力を使用するに至れるもので、從來未だ曾て見ざるの現象といはなければならぬ。其他の都市に於てはまだ此の如き甚だしい亂暴を見ないが、一體に極めて險惡に陷れることは、各種の情報に依つて甚だ明白である。而も中央政府は殆ど袖手傍觀の姿で、往年同問題の盛に持上げられた際に、時の國務卿ブライアン氏が、わざわざ加州に出馬して、强力なる鎭壓を加へた樣な、積極的手段は、到底採用されさうもない。されば大統領選擧の終る頃までには、此の問題が何處まで、發展し、如何なる程度まで惡化するか、殆ど圖り知るべからざる有樣であるといふべきである。

元來米國は、餘程不思議な國で、所謂淸教徒が國を開いて以來、正義人道を絕叫し、文明の宣傳を以て自ら任じて居るにも拘らず有名な黑人私刑の外、法外の不條理を、平然として實行して怪まぬ國民である。之がために一面より見るときは、其の所謂正義人道なるものも、其時々の御都合主義で、衷心から叫び出す聲でない、寧ろ正義人道は米國民の假面で、却つて我利我執の塊では、なからうかと疑はれて居る。排日事件の如きも、いふまでもなく其一で、非人道、非文明を遠慮なく振りかざして、横暴を働くのであるが、其の根柢はなかなか深くして堅く、年を經るに隨つていよいよ熾烈となる傾向歷然たるは、獨り日本帝國の恥辱たるのみならず、米國中央政府に於ても、頗る厄介なる問題として、之が解決に困惑して居る次第である。

排日熱の熾烈なるは西部諸州で、中にも加州は邦人居留者の數多きだけ、殆ど狂熱に達し居れるが、さすがに廣い米國中には、其の不合理、非人道的なるを非難するのも少からず、一般の新聞紙の如きも、此州の排日的立法を以て世界的に恥べきものと爲し、之を千八百六十五年に南部諸州の制定せる黑人排斥法と比較して、攻擊の矢を放つて居るものもある。又學者有識の間には、排日理由の根據が甚だ薄弱なるを認め、加州人の偏狹なる怨嫉を鑑止せんと努むるもの少くないが、多數の勞働者に阿附する俗論は、滔々として洪水の堤を決潰する如く、全く禦ぐべからざる勢ひを呈して居る。我が政府に於いても此形勢に對して、最善の努力を盡し居るにも拘らず、毫も緩和せらるべき傾向がなく、例の大讓步的の紳士協約も、今は加州の信頼を失ひ更に一大讓歩をしなければならぬハメとなつたとも傳へられて居る。即ち將來移民の絕對禁止、即ち期限滿了後の土地賃借權の抛棄等を約束しなければならぬといふ苦境に瀕してゐるらしい。かうなつては巴里講和會議に於て、差別撤廢を世界に向つて提示した大日本帝國の面目が丸潰れとなるのみならず、現に米國に於いて發展した邦人の根柢を覆へし、其の將來を滅して了ふものである、是れ日本帝國たるもの、はた帝國々民たるもの、忍ぶべきことであらうか、吾人は愼重に綿密に、此の問題の解決を考慮しなければならぬ

對內地關稅撤廢影響（二）

關稅改正の結果は從來內地にて朝鮮產品に課し來れる移入稅を廢し朝鮮にては當分の間從來の移入稅を存續するも久しからずして之が撤廢を見るべく其曉兩地の經濟的[illegible]ならしむる効果頗る大なるものあるは言を俟たず然るに朝鮮に於ては別に出港稅なる[illegible]稅に對し特殊の稅率を設けたる物品及び內地にて內國稅を課する物品に對し兩地關稅の差額又は內地稅相當額を徵收する事となりたる爲一見甚だ煩瑣を加へたる嫌無きに非ざるも彼我貿易の常態より見れば移出稅を徵收する場合は寧ろ例外に屬する故に其の影響は甚大ならざる可し朝鮮貿易額中主要の地位を占むるものは對內地貿易にして過去十年間每年總移輸出額の七割乃至九割を占むるを以て內鮮兩地の移入稅撤廢の影響頗る大なり朝鮮よりの移出品は農、鑛、水產の粗製品を主とするが故に移入稅の撤廢は鮮產移出品に對しては貿易上の障害除去により倍々移出の進展を促すべく內地よりの移入品は多く工業製品に屬するを以て一面負擔の輕減により消費者の地位に立てる朝鮮を利する利益大なるべし左に之れを列記せん

產業上の影響（朝鮮側）

朝鮮側の移入稅撤廢は[illegible]共給を仰ぐ產業原料品[illegible]業用品に對する負擔を輕減するを以て朝鮮產業を助長する効果少からざるべし今大正七年中の移入額を見るに三千五百餘萬圓、全輸入貿易の二割二分を占む、從つて該移入稅の撤廢は朝鮮に於ける內地產品の市價を低下し消費者を利する所大ならべきも一面內地移入品と競爭の地位にある物品の鮮內製造業者は從來に比し不利の地位に立つを免れざれど現行朝鮮關稅は收入主義による保護主義を加味する事多からざるが故に朝鮮の產業は從來關稅障壁の撤廢に因る影響輕微なるべし今之等多少不利の影響を蒙むるべしと認めらるゝものは製粉、釀造、皮革製品、石鹸、燐寸、セメント、煙草等なるべし、內地側の移入稅撤廢の影響は朝鮮より供給を仰ぎつゝある工業原料の有稅品に就きては其れ丈負擔力を減じ無稅品に就きては通關其他煩瑣なる手續きを省略し得べく、小麥、大豆、小豆其他穀類牛脂等は此類に屬す

生活上の影響（朝鮮）

移入貿易中最も多額を占むる生產資料たる食料品、衣料品、其他日用消費品に對する移入稅撤廢は市價を低落せしめ生活を安定ならしめ、生活費の低下は勞銀を低下せしむべく以て產業に及ぼす効果尠少ならざるべし、但し砂糖、菓子、酒、綿織物類の特種指定品に對しては財政上の必要より現行稅率を維持する從價移入稅を存續するとするも此の移入稅の存續は一面產業保護に對し反對的効果を獵し鮮內產業の發展に資すべし

交通上の影響（內鮮）

內鮮貿易を對外貿易に準じたる現行制度は關稅撤廢後純然たる沿岸貿易に變じ交通の自由は擴大せらるべく內鮮通過の旅客の携帶品に對する檢查等も緩和せらるべく旅行に大いに簡易となるべし又商人が通關手續の爲めに多くの日を要し商機を逸する事と仕入資金に對する利子の加重等を免れ諸種の手數料を節減して需給の敏活、商業の振作に資する事多かるべし（東京支局）

國民思想の將來（五）

椎尾辨匡師講演

唯茲に爭ふことの出來ない大きな結果は、此の大戰が恰も勞働問題の解決の爲に戰はれたのであるかの如く、講和會議で出來上つた條約に於ては勞働條規と云ふものが重要なる問題となり先づ華盛頓で國際勞働會議が開かれ續いてゼノアに於ても海員勞働會議が開かれると云ふ風になつたことである。戰爭前に於ては獨逸の勞働組合とか英國の勞働組合とかに於ては是非共國際勞働組合を設立しなければならないと云ふことを叫んだけれども、一般からは殆んど痴人の夢として多く齒牙に掛けられなかつたのであるが、戰爭が終了して見ると國際的の勞働組合なり勞働條規なりを決することが唯一の問題の如くなつたのである。是は何の爲であるか、申す迄もなく此の戰爭を開くに方つては政治家、軍人、資本家と云ふ樣な社會に於て特權を持つて居る所の人々が、其の特權に於ける立場から戰爭をする方が有利だ、故に戰爭をすることが必要であると感じた結果戰爭を始めたのであるが、戰局が意外に遷延し[illegible]の考へた如くにも結着が出來ず如何なる軍人の考へた如くにも勝算はなくなつてしまひ、所謂特權階級の力では到底結末がつかない、唯だ今迄無資產者、無力者として壓迫せられて居た所の所謂勞働階級の人々が立たなければ如何ともすべからざるに至つた。即ち特權階級の手を離れて純然たる國民大戰爭となつたから、國民の大多數たる勞働者の勢力は增大し總てを支配し遂に今や壓迫し得るに至つた。是れ實に大戰の結果が勞働者の要求となり、勞働問題を解決することが最も重要のこと、なつた所以である。所が日本は大戰に參加はしたが果して國民戰爭になるものを行つたかと云へば、我が國は未だ曾て今日の世界が理解する所の國民戰爭をやつたことは一度もない。日淸日露兩役と雖も國民男女老幼を擧げて戰役に從ふと云ふ狀態にはならなかつた。況んや今次の大戰に於ては決して眞の國民戰爭をしたとは云へない。國民戰爭に於てこそ勞働者の實力が發揮せられるのであるのに、其の犧牲もなくさう云ふ論據のない所の我が國に於ての勞働の叫びたるや誠に空虛なるものたるを免れ得ないのである。第三に考ふべきは歐米の國情は個人主義で日本は家族主義であると常に云はれて居る。個人主義と家族主義との可否得失は別として現在日本が家族主義であると云ふことは事實である。

屑屋の籠

阪町生

長唄名人演奏會

余は京城出發の前晩、朝鮮ホテルの演奏室に於て催された富士田音藏師一行の長唄名人演奏會に招かれて行つてみた。午後八時より『吾妻八景』『橋弁慶』『時雨西行』『綱の館』『勸進帳』を演奏し、お好みにて、『勸進帳』が差し加へられて、全く了つたのは彼是十一時過ぎであつた。僅に十五分の休憩を除いて、三時間餘りも、聽き通し、そして、尙ほ時間の短かつたのを慨はれた。曲調艶美、十分に東京趣味を發揮し得て、些も遺憾なかつた。長唄は人の知る如く、細棹の三絃、笛、鼓等に合せて謠ふ派手なる一種の淨瑠璃にて、杵屋勘五郎の創めたものである。勘五郎は大薩摩流の狂言師であつたが、元和年中（三百十餘年前）江戶に下りて之を弘め、二代三代いづれも皆名人にて、三代目に至り、始めて小唄の三味線を運いたといふ。是れが歌舞伎に三味線を用ひた濫觴である。流派は極めて多いが、其の曲節は皆同一である。其の多くの流派を生じたのは、德川氏時代、世の奢侈に伴ひて、御家人等が密に劇場に出勤して、各自其の名を唱へたからである。

相當の蓄財

相當の蓄財は、妻子ある者に取つては言ふまでもなく極めて必要で、獨身者に取つても、自己の獨立を維持する上に必要である。余は夫の强慾の情火に驅られて、有るが上にも有らうを望み、無用なる莫大の財貨を蓄ふるのが惡であると言ふのである。

內助の力

妻の內助の力は、尤も多く何に存するかといへば、正しき事を行ふやうに夫を誘ふに在る。男子の性情人物は必ず婦人に依りて造り出さる。正しき生涯を送りた男子にして、先づ婦人の愛に淨められ、婦人の勇に勵まされ、婦人の智に導かれぬものは少い。男子は生來、戰を好むものであるが、之をして正義の爲に戰ひ、理由なき事の爲に戰はぬやうに男子を導くは、婦人の任である。

妻の休養

男子は皆自分には休暇や娛樂の必要があると信じながら、妻にはそんなものは不要と思つて居る夫も往々ある。西洋の詩人歌ふて曰ふ、

『天氣都合で夫は休む、妻の勤務は絕ゆ間なし。』

婦人世界　夏季休養號　特別號

此夏を健やかに涼しく樂しく暮すには　伊藤尙賢
男女共必讀（炎暑と人體…夏痩せ…寢冷と日射病…婦人の汗と日焼と髮…避暑は山か海か）　健康相談所長
安眠の出來ぬ夏の夜の安眠法　山田醫學博士
胃腸の弱い夏の胃腸休養法　近藤醫學博士
安氣に健康に過す夏の休養法　櫻田醫學士
暑中休暇をムダにせぬ利用法
夏の娛樂と飲食物に數十名家の趣味
夏の婦人半襟
狂亂の男の爲に兩腕を斬られた美人　今では畫家の妻二兒の母となる
感興の錄　村井弦齋
苦中眞珠
三代地獄　小杉天外
寶玉　上司小劍
老女江島　長谷川時雨
小說　母の罪　泉鏡花
密造者の娘
三宅海軍少佐の未亡人を訪ふ
昔の話　落首の話
火星に住む人の話
涼しい文章
婦人哀話　蛇の如き年増婦人に戀された夫を持つ律子さん、九人の母を迎へて石童丸のやうな我身、狂人と知らずに結婚した私の心の闇路
新時代の婦人問題研究（シュライネル女史の婦人と勞働を解說して明瞭）
婦人煩悶　老父の愛と夫の放埒との板挾み　位階ある人の妻となれ藝妓した身の悲しさ
東京京橋　實業之日本社

大連市山縣通
大連汽船株式會社
電話代表番號五一九〇番

第拾四期決算公告

貸借對照表

資產ノ部	
諸貸金	一二、四二二、八二六・五二
預ケ金	二〇二、八六八・四一
雜勘定	一四、六三五・五一
有價證券	五五一、三九五・五〇
他店へ貸	三〇、七四〇・九五
未拂込株金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
營業用地所建物什器	三六、〇二八・五一
所有不動產	四四、一四二・一五
金銀有高	一二五、七〇七・一八
合計	一三、九一八、三四四・七三

負債ノ部	
諸預金	[illegible]
他店ヨリ借入金	[illegible]
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益勘定

當期總益金	[illegible]
當期總損金	[illegible]
差引當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計利益金	[illegible]

此配當計算左ノ如シ

積立金	[illegible]
配當金（年壹割）	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通リ候也

大正九年七月

株式會社　京城銀行

取締役頭取　中村再造
取締役　古城菅堂
同　和田常市
同　山口太兵衛
同　古城梅溪
監査役　梶原末太郎
同　秋吉富太郎

ミカド金　指輪眼鏡特約販賣店募集　福岡市中洲電車通　入江九州支店

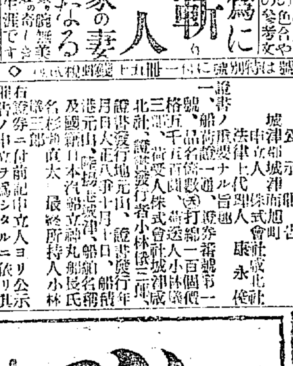
賣買入札
一、ダイナマイト外貳點
大正九年七月廿七日
土木部元山出張所

公示催告
[illegible]
大正九年[illegible]　京城地方法院城津支廳

公示催告
京城府南大門通貳丁目百參拾參番地　申立人　株式會社共益社　右代表者[illegible]
[illegible]　京城地方法院

商業登記公告
一、商號新設　[illegible]　營業ノ種類　海產物委託販賣　營業所　仁川府內里參拾八番地　[illegible]
大正九年七月貳拾貳日登記
京城地方法院仁川支廳

英習字　無代進呈
美しい英習字の見本御申込次第進呈す
大日本英習字研究所



トタン代用　ワラ葺代用
東京市京橋區木挽町三丁目十五番地
東洋建築材料株式會社
電話京橋四一〇五番
見本進呈

料理の友　八月號
財界の動揺期に處する婦人の覺悟
食禮と儀式
涼しく温い家を作るには
兒童と田園
新睦の催し
酒肴
晩酌
洋食献立
避暑和洋料理
南瓜料理
通人向日本料理
水貝と洗ひ料理
大日本料理研究會
古本と古樂器買入

家庭雜誌　八月號　涼趣滿幅　滋味豐富
避暑の實驗　海へ山へ
夏を涼しく暮した實驗
長篇小說　九番館　長田幹彥
歷史小說　親不知　中野營人
長篇小說　孔雀　上司小劍
家庭喜劇　虹の家
挿繪小說　二つの呪ひ
子供本位の夏休み利用法
家事經濟の新工夫
夏休みに子供に病氣をさせた苦い經驗
東京市本石町　博文館　定價二十五錢

中學世界　八月號　涼風橫生　趣味多饒
印度洋から地中海へ　一海軍士官
西半球の歡樂鄉　會田船人
北洋の美的漁師　白石紫浪
涼味湧く三大航海記
學生の誤り易い假名遣　保科孝一
鳴門ボート橫斷記
噫！尼港慘劇の跡　名村寅雄
頑健への試み　三宅雪嶺
博士になつた西山哲治氏
那須火山へ
海軍士官志望者へ
猫と舍監
髭　長谷川浩三
東京市本石町　博文館　定價三十五錢

京日案內
八月一日より京日案內欄を左の通改定致候
番外五行一回　壹圓
普通三行一回　壹圓

健胃整腸散
古本高價買入　文光堂
金融　大和屋
看護婦　佐藤醫院
外國人給仕募集
古城
事務員入用
牛乳配達員
看護婦數名入用
配達人至急入用　東洋
旋盤師入用　中根鐵工所
給仕入用

最新刊
夢みる日
靜裡聽來
大洪水（前）
經濟訓
旅から
山岳夜話
詩及小品集
湘南名所めぐり
大阪屋號書店

京城府告示
大正九年七月二十五日
朝鮮實業銀行

勞農獨襲擊か
過激國境に迫る

露國過激派北方本隊は獨逸國境より五十哩以内に在りと□し一部は七哩まで近寄り來れり獨逸は露國軍の侵入を恐れ全國境に防禦の工事を施し居れり獨逸陸軍側の諸領袖は勞農軍が實際獨逸を襲擊すべしと信ぜり而して獨逸□規の□□四個旅團は東部普魯西に進軍しつゝありとされど右報告は未だ確められず新聞の批評は波蘭援助の爲め聯合國軍が獨逸を經て通過する事を拒絕したりとい□外相シモンス氏の聲明を歡迎せり(伯林電報)

スパ會議條件過重

獨逸首相フエレンバツハ氏は獨逸外交側と協議の結果スパー會議の條件は獨逸に取りて重きに過ぐるも之を實行せざるべからずと語へり(伯林電報)

佛軍獨人民衝突

伯林のガイゼルハウスホテルの前面に於て佛國軍隊と獨逸の人民との間に衝突起り彼我の間に發砲を交換せり但し負傷者はなかりき(伯林電報)

獨援兵提議不受

獨逸外相シモンス氏は下院外交委員會に於て演說して曰く「獨逸を通じて波蘭軍に援兵を送らむとする聯合國の如何なる提議にも北□承諾せざるべく獨逸は露軍或は波蘭軍にして獨逸の國境を犯すものある時は武裝を解除すべし」と(伯林電報)

佛對羅外交再開

佛國財政委員會は佛國と羅馬法王廳との外交關係再開の決議案を可決したり(巴里電報)

チス對羅通商交涉

チテフエンよりの報道に依れば羅馬尼とチエツク、スルヴアツクは直に通商を再開するの交涉を開始したり(倫敦電報)

波蘭米援助希望

米國國務卿は波蘭が米國政府より軍需品を購入し得るやう在米の立替手續きを考慮中なりと傳へられ波蘭公使ルブフネルコ氏は米國國務卿に對し波蘭の態度を說明し波蘭は米國の援助を希望すと聞へり米國國務卿は亦波蘭に對し米國の同情を正式に表明せんと考慮しつゝあり波蘭側の爲チエツク、スロヴアツクを經由して軍需品を輸送すべく右に關しチエツク國に對し既に非公式に交涉をなしたり(華盛頓電報)

波休戰締結提議

波蘭ワルソウ國防會議は二十二日莫斯科勞農政府本部に對し休戰條約を締結せんことを乞ふ旨正式に提議したり(巴里電報)

波過兩軍大激戰

波蘭軍よりの公報に依ればスズノ地方に大激戰行はれつゝあり波蘭軍は五回に亘る過激派軍の猛襲を擊退し兩軍共多大の損害ありたり(浦鹽電報)

英對勞農回答懇懃

デーリー、ヘラルド紙の報道に依れば英國政府七月二十日附覺書に對し勞農の回答は頗る簡單なるも□□懇懃にして大いに□あり右回答は英國勞農政府と宛名せる者にして這は英國の□せる最初の宛名なり(倫敦電報)

亞港をして尼港の二の舞たらしむべし
こパルチザン傲語す

沿海州派遣隊が冬營のことに決定したる亞港には目下米谷獨守備隊□□中なるが邦人の□□□□□□□□に達したる情報に依れば亞港東方ブイ子河流域各部落は既に過激派化し日本軍に對し好感を有せざる尚パルチザンの一集團横行しつゝあり彼等は今冬亞港をして尼港の二の舞たらしめんと傲語しつゝあり又不良露民は夜半我守備兵の身邊に横行し來り銃器被服を奪はんと企てたることありしに依り我軍にては是等危險を慮り步哨任務をなさしめつゝありしといふ因に亞港に於ける現在本邦在留民は三十八名にして雜貨商料理店理髮店營業者を營み居れるも目下の所邦人の發展は見込みなしと(東京電報)

薩哈嗹出動命令

薩哈嗹州北樺太の守備に派遣したる兵員に約一個□□〇〇師團に出動準備を命じ〇〇聯隊及び衞生部隊は目下□□□れつゝあり衞生隊は市街地到着後寒氣に對し完全なる□□(東京電報)

[illegible]協調難

[illegible]迄は共同動作にすべきも[illegible]際せられ今後の協調覺束な[illegible]

相矜驕

[illegible]自高を强からしめたるも[illegible]固にして其の態度亦質に當[illegible]無く段祺瑞無きが如し況ん[illegible]

[illegible]突破

直隸軍約一聯隊を邀擊し[illegible](北京電報)

[illegible]占領

[illegible]しも受けずして楊村を占領せ[illegible]

奉天軍豐臺進軍

[illegible]奉天軍は豐臺に進軍し來り何時にても入京し得るやう列車内に待機し居れり(北京電報)

奉天軍南苑に入る

或る確なる筋への確報に依れば出動奉天軍第二十八師は既に北京南苑に入りたりと(奉天特電)

直隸軍團河侵入

直隸軍五千人は團河に來りたるが北氏は此等軍隊が入城と同時に掠奪を恣にせん事を恐れ戰々兢々たり(北京電報)

國務總理推擧

曹錕氏は王士珍氏を國務總理に任ぜんとし徐總統は周樹模氏を總理に任ぜんとしつゝあり總統は二十三日特使を曹、張氏の許に遣し安福派の議員を罷免して一日も早く國會を開き通過せむ事を依賴したり(北京電報)

別報

徐總統は周樹模氏の總理同意案を國會に提出せり(北京電報)

三總長辭職聽許

廿四日の大總統令にて安福派三總長の辭職は聽許され財政司法は各次長代理し交通總長は田文烈氏就任となれり(北京電報)

段派逮捕形勢

廿三日夜部下兵に引率され□□兵卅名は段派の人物を一網打盡的に逮捕せんとする形勢ありしより徐總統は政敵の背面を以て阻止したるに拘らず入京したるより同總統は[illegible](北京電報)

安福派反對賛成

臨淮軍總司令は安福派の罪状を數へ南北の統一を圖る旨の電報を南方陸榮廷氏外各司令に通電したるに全部賛成せり而して安福派に從らざる者は續直隸派に連絡しつゝあり(上海電報)

段氏日本遊歷か

段祺瑞氏は戰鬪の責任を辭し窮務徐樹錚氏を伴ひ日本に遊び更に米國に赴くの意ある旨を洩らせり(北京電報)

邊防軍武裝解除中止

奉天軍は邊防軍の武裝を解除せんとしたるも邊防軍の抗議に依り中止となれり(北京電報)

段衞戍總司令辭職聽許

衞戍總司令段芝貴氏の辭職聽許され步軍統領王懷慶氏就任となる(北京電報)

第四十三次帝國議會
議事一瀉千里
總督府醫院特別會計案可決
二十五日の貴族院本會議

二十五日は日曜日にも拘らず午前十時二十分開會し[illegible]米式會社令式に受に關する法律[illegible]案委員長辭任の件を許可し其の後□□して池田□□を指名し[illegible]

議事日程に入る

一、大正九年勅令第八十七號(承諾を求むる件)

一、大正九年勅令第百七十一號(承諾を求むる件)承諾を與ふるに決定

一、大正九年勅令第四十八號(同上)一括議題に供し承諾を與ふるに決定

一、大正四年法律第十六號中改正法律案　讀會省略可決

一、朝鮮總督府醫院及び濟生院特別會計法中改正法律案　三讀會を開き可決確定

一、六賠償金特別會計法案　讀會省略可決確定

一、明治三十八年法律第十七號中改正法律案　讀會省略可決確定

一、第八號受恩給者恩給増額に關する法律案

一、三讀會を開き可決確定　此の時日程を變更し公立學校教員年功加俸國庫補助法中改正法律案外數件可決確定十一時二十五分散會せり(東京電報)

農事改良會社補助金削除

朝鮮農事改良會社補助金廿萬圓は廿六日貴族院豫算分科會にて削除されたり(東京特電)

農商務省二分
計畫と政黨

農商務省所管の事務近時益々繁劇を加へ現在の制度及び職員にては到底各種重要問題の解決上不足なる施設を爲す能はざ[illegible]政府も其必要を認む[illegible]

臨時議會見物
上院の電化問題
東京支局　伊　聽　子

◆貴族院十九日の本會議では例の電力問題で坂本彰之助氏と元田鐵相との間に數次の質疑應答があつたが元田鐵相の答辯は實に苦しいもので他所の見る眼も實に氣の毒であつた。野中の通相が之を見兼ねて助言を貸めて大きな國營、現はし『水力電氣に關しては私が答辯する方が都合が宜しからう』と申ひました『この例の笑ひを時々諸君に交へて野生振を發揮したので満場よりの笑聲類りに起つた

◆仲小路廉氏が矢張り電力問題に就して痛烈なる質問を爲したのに對して原首相は『□□□□□にする』とか、或は論なりと云ふ遠路にしたと云ふは何れも質問者の意に副はざる如き例の態度を見せた何小路氏イッカナ承知せぬばこそ過戰愈々急なるものがあつた。

◆衆議院では此日治安警察法改正の說明が呼び物となつて傍聽席は大入滿員婦人席には平塚雷島女史の洋裝が筆頭にして例の新婦人連が玉石混合の有樣で押し掛けた□□の新銳田淵豊吉氏が今日は酒を飲まずに至極眞面目で提案の理由を叮嚀に說明して處んに女子の爲に氣焰を吐いた、嶋山一郎君の如き白髮しげた□の同情者ある夫人を在せらる、時は實に喜ばしき事であると賞めた處などは一寸皮肉であつた。

◆原夫次郎氏が官幣大社出雲大社の國幣社に關しての現狀を□□曰く『出雲大社は今日までは□□□の神と崇めまして、その功德を述べた處などは千萬の□…お土產に振つたもの、一つだ(七月十九日後)

滿鐵增資問答
朝鮮、道の滿鐵委任經營

◆滿鐵株式政府引受案委員會は二十日前十一時から、薄暗い□委員室で開かれる。委員長[illegible]の前の滿鐵副社長が前々に漢城[illegible]…で、委員には此間まで滿鐵社長で有つた□□□が居るから、地方事務所で事業をやつて居た加藤定吉、松井鐵夫の諸君が居るから地方色濃る濃厚だ。そこへ持つて來て古賀拓殖局長官と並んで杉山拓務總務局長が政府委員席に納まり、その隣に中西滿鐵副社長、國澤江□拓殖局長等の控えてる處は、何う見ても滿洲會議のこの匂ひが充分だ。

◆愈、會議に入りまして、劈頭非常の質問に答へて古賀長官、原首相の臨時財政史の長講一席を辯じ政府出資一億、民間出資二億、社債一億合計四億の資金を三億六千九百萬圓鉄道に使ひ果した次第を說明し、茲に於て今回の増資案を起し、社債を合せ五億の資金を得て五ヶ年間に一ヶ年一億圓宛使ふ點へである云々

◆牧山耕藏君から其使用の途如何と云ふ質問が出て、古賀長官、鐵道に一億六千萬、港灣に四千萬、製鐵所に八千萬、製鐵所に千九百萬、船舶に千三百萬、諸般物に四千萬圓と並べ立てる。それから大塚惟精君から、製鐵所の經營は詰らないが六十パアセント以下の鑛石でも何うか米國では三十パアセントのものでも盛に使用してゐる、三億噸の鑛石を粗末に使ふのは甚だ意を得ないといふ質問が出る。加藤定吉君から、選炭經營請負の批評は嚴いての質問があつたに對して、一時その萬圓問題があつたが最近社債も一千萬圓成立して目下は資金上の困難は無くなつたとの答辯

◆更に大塚君から鞍山製鐵所は今の所失策として決行すべしとの希望が出て、杉山拓務局長から目下獨人の所見の權威者が聘して研究中だから五年後には御希望に副ひ得るだらうとの答。加藤定吉君から製鐵に要するコークスは撫順炭では取れぬとのことだが何うするかこの間に、杉山總務局長、それも今、大丈夫取れるとの話を聞き□へ入を派して研究中と

◆牧山君から、朝鮮鐵道の滿鐵委任經營に就て如何した方が却つて設定に便ならず、古賀長官から『事務が全く急速に安全に出來やう』から『經營を委ねたがその結果は良好である』と思つたが總督府の方では朝鮮人の思想に及ぼす影響を考へまた朝鮮鐵道は總督府で經營するといふ意見が强い』と朝鮮の統治上ことの方に好都合と思ふのであるが此點は確言は出來ぬ云々

◆牧山君から『如何いふ方針の下に總督府へ返還するか』と問へば古賀長官は總督府の意向次第で何とも言ひ難い』と云へば牧山君は『政府が□□を決めて居るならいか』と問へば古賀長官は『政府と總督府とに協議中だから日下は決まらぬ』と答へる。誠に要領を得ぬ話だ。加藤定吉君は『□鐵經營の事業に就ても一時その總督府の委任經營を變更する議には未だ人つてゐないと云ふ。曾て杉山總務局長から聞いた話を持ち出すと杉山總務局長□から別れ話を持ち出すのが憚くなるのさと一座の笑を招くの景にた大團圓(七月二十日發)

社會局設置期

内務省社會局は來る十月一日設置せらるべく同局長は前都市計畫課長池田宏氏任命せらるゝ筈(東京電報)

宇都宮大將
轉任か
後任は福田中將

來る八月十日の陸軍大異動に際し宇都宮朝鮮軍司令官は井口大將の後を襲ひて軍事參議官に轉補さる可く後任は福田參謀次長なるが同時に同省二三高等官にも異動を見るべしと(東京電報)

兒島中將親補
亞港軍司令官に

薩哈嗹州假占領の決定に伴なひ軍にては北樺太亞港に軍司令部を設置するに決し軍司令官には兒島中將親補さる可く近く軍定期大異動に際し發表さる可し(東京特電)

京仁綿布解合決定
解合協議二日に亘る

京仁綿布商組合の解合協議は二十四日並に二十五日の兩日に亘り午後八時頃まで連續せし結果漸く一致點を見出すに至り決定せり條件左の如し

一、値合の切捨ては五割二分五厘と支拂を四割七分五厘とす(而して切捨ては四割とし殘餘を殘方に支拂ふこととせり)

一、捨値は大阪の決定により六月に遡りて解合の事

一、支拂は三分の一を八月十日に行ひ殘餘の三分の二は九月より十二月に至る四ヶ月間の各月十日に等分して行ふ事

二十五日夜に入り各自署名をしたるにつき直ちに調印を了する事となるべし唯解合條件による他により尙ほ疑問の餘地あれど大體に於て可能なるべしと

辻組合長の談

右に就て組合長たる三井物産の辻武雄氏は語らく解合は純粹の綿布の問題に非ずして一般財界の不況に基き[illegible]然るに頗る困難なる出來事である然し今日の□らば斯くの如き事態を招いては斯界の安定も覺束なく是非とも相當の處置をなさねばならぬと云ふ事で解合の必要に迫まられるので中々一致點を見出し難い事であつたが五十八才迄の者が居るので何としても問題を早く片附けねばならぬといふので遂に本問題を多數で決する事としたが、斯る要求は各人の堪へ得る程度によつて定むべきものとし解合條件は諸君が二日間に亘り討議したる結果のもので略此の程度のものとしてよからう時に遅方に在つた人は讓步をしてゐる或は大阪が七割切り捨てであり東京は九割切り捨てだからこて成る可く手加減せよと出す金が減らされたのであるから

何程か利益を得るものとの見方に立つて取れば一般に成程大體此の程度が適當と思はれる只此の解合を以て京城の解合が切抜けに到つたといふは二三割少率に失すると云ふ者あれど何故ならば京阪の殘貨は先の全額を引取り當地の殘貨に抵觸せんとしたる商約とは非常に異なるものではあるまいか京城は京城で事情によつて決すべしである

治水問題と當局施設意嚮

朝鮮に於ける治水問題は關東州の三井大倉より委員會設置を當局に向け陳情を提出したる結果當局に於ても研究に着手し既に其の方策を設けて一大計畫の一に數ふるのみならず延ひては京城府の局何等かの施設をなすべき事を以て深く考究する處あり九時總督府道路局と協議したるも…二十五日午前九時總督府道廳より若干の事情視察の爲出發せるが之に就ては愈々具體案を設くることゝなるべしと期待さるゝ但し漢江治水の要求せる案の全部が徹底するや否やは疑問なるも其の著しき骨子となるべきは疑なし

上半貿易
合計九百五十萬圓餘

七月上半期中の朝鮮貿易は輸移出品價四百三十五萬二千六百七十一圓輸移入品價五百十六萬九千五百八十六圓合計九百五十一萬三千五百八十六圓なり[illegible]

投石事件と張氏の諒解

[illegible]

徐司令逓入說

[illegible]

一戶大將豫備

[illegible]

曹督軍態度強硬

[illegible]

匈牙利動員命令

[illegible]

被害地の面積

[illegible]

飛來の狀況

[illegible]

株市場開業期

[illegible]

興鐵解散事情
當局も了解

朝鮮興業鐵道會社は曩報の如く解散する事となりしが其の經緯を聞くに解散主張の株主は東京の古川大倉の大株主にして財界の大變動を理由として至急に解散の必要あるも其の決定に於ては先づ解散の□□□[illegible]

蝗襲來
總督府技手　船越光雄氏談

[illegible]

喰害の狀況

[illegible]

玄米調製獎勵

[illegible]

教員豫備試驗

[illegible]

重要電報　號外

[illegible]

人事消息

[illegible]

公會私會

[illegible]

寸鐵

[illegible]

滿洲里の現在僑住邦人は二十五日より八月十日迄の間に□□□[illegible]

鮮滿問答速記錄（五）

衆議院請願第二分科會　滿洲競馬法設立の請願

▲中村委員（主査） 日程第六滿洲競馬法制定の件、文書表第四十號、之を議題と致します

▲八田宗吉君 本件は第四十二議會の請願委員會に於て既に採擇になつたものであります、即ち滿洲競馬法を設定して、馬券の發行を許して頂戴したいと云ふ請願であります、軍馬の充實に就きまして馬券が伴ふに非ざれば、其目的を達し能はずと云ふことは、多年の定論であるのであります、殊に滿洲の地に此競馬法を設定すると云ふことであるので、大に考ふべき事であります、今日の場合に於きまして殊に財界梗塞して居りまする今日の場合に於きまして斯様なる馬券を發行せしめてさうして人氣を賑かならしむる方法を採つて、さうして兼ねて軍馬の充實を圖ると云ふことが必要であらうと考へます、度々此問題は現れて居り、既に採擇になつて居ることでありますから、以上紹介の要旨を申述べて御採擇を願ひます

▲高田耘平君 唯今まで度々採擇になつたさうでしたが、私は能くそれを知りませぬから伺ひますけれども、滿洲と云ふのは、全體滿洲は滿洲に違ひないが、滿洲の何處に設くるのでせう、唯だ滿洲と云つて日本の領土でもありませぬやうに思ひますけれども、日本の領土權、租借地でも假くのでせうか

▲八田宗吉君 是はさう云ふのであります、即ち關東都督一般に於て云ひますか、其制令權の範圍内に於て實施せらるべき所、日本は除く滿洲に於て發布して貰ひたいと云ふのであります、我國の制令を及ぼし得る範圍に於ける意味であります

▲山移定政君 私は此請願は度々御採擇になつたと、唯今承りましたが、私は是は採擇しないやうに願ひたい、即ち反對致します、それは今回の各紹介議員の説明を聽きまして、今日の此不景氣の際であるから、是で馬券でも發行して人氣を引立てやうと云ふやうな意見であつた、所がそれは私は最も間違つて居りはせぬかと思ふ、馬券と云ふものは、從來賭博の一種と見るべきものでありまして、是が為に弊があるから馬券發行は禁ぜられたことがある、それであるから今此人氣を引立つべく、所謂換言すれば一つ賭博的のことでもやつて射倖心を起させ人氣を引立てやうと云ふことは、日本に於て私は餘りすべきことでないと思ひます、是は又他に方法があります、軍馬の充實と云ふことは、他に適當な方法があらうと考へます、馬匹の改良と云ふことは必しも馬券が賭博的のものでなくて、寧ろ斯の如き人心を腐敗せしむるやうな賭博的の法は、是は私は採擇せられざらんことを希望致します

▲十井權大君 如何にも唯今の御説も御尤のやうでありますが、實は此八田君の御承知の通り、多年此の馬匹特に馬匹の事に就て、御熱心に研究なされて居る方であるので私は永い間研究して居ります、さうして又此馬匹の改良と云ふ事に就ては、どうしても競馬法と云ふものを制定するにあらざれば、完全に馬匹の改良が出來ないと云ふことが永い間の私の考へであります、で内地に於ても或る制限の下に、此競馬法を實施したならば、どうであらうかと云ふやうな意見も生じまして居ります、斯の如き次第であります、唯だ單に此點から云ふ、何か云ふ上から眺めましても大體の趣旨は御了解になつて居ることであります、且又此競馬法を施かうと云ふことに就ては、特に滿洲に在ると云ふことに就ては、特に賭博的のものでなくて……

▲根本正君 八田君の御紹介の趣旨は、内地と異つて滿洲に於ける所の競馬法、賭博的のものでなく、全く馬匹の改良と云ふことに付いての立て、定めて御貰ひしたい、其制限な方法で採用しても、馬匹の改良になると云ふやうな趣旨を以て、之に亦て適當しましたならば、共方針に亦て適當なる競馬法の制定を見るだらうと思ひますからして、此請願は採擇になることに贊成します

平元鐵道 南北兩線比較（五）

名所と旅客の關係

驛勢範圍優劣

北線は所謂順川平野を擁せるを以て農産物頗る豐富なりと云ふも同線の經過地點たる順川孟山二郡と南線の江東、成川、陽德三郡とを大正七年（八年は稀有の旱魃に付平年作を知る關係上特に七年を引用す）の平安南道の統計に依つて檢する時は南線に於ける

耕地面積の 六〇八、七三七反に比し北線は五二六、〇四七反南線に於ける米豆麥雜穀等一切の穀類額は四〇一、二〇〇石に比し北線は四二七、七六五石南線に於ける棉花五〇七三三二斤に比し北線七八、七五七斤南線に於ける繭額六、二七三石に比し北線は四、八九二石、南線に於ける畜牛數一六、九五二頭に比し北線は一三、六一二頭なり、叙上の如く耕地面積は南線に多く米豆雜穀の産額に於ては僅に

二萬石の差 に過ぎず、畜牛、棉花等は遙に南線が優勢を示し外に成川に於ける特産物たる實、織物の如き南線の獨特なるものある外南線の驛勢は成川を中心として黄海道谷山郡に及び有名なる谷山平野農産地の一部と破邑との距離は僅々四里に過ぎず然し地勢及び道路の關係上現今に於ても孟山郡の物資は南線の別倉に集中しつゝあり殊に南線は大同江の支流たる沸流江に沿ふも比較的

水運の利便 に乏しきを以て鐵道開通の上は一層に物資を集中せしめ得べき場勢にあるに拘らず北線は水運の便多き同江本流と相對せるを以て貨物の吸收上大なる不利を免れず即ち德川郡及び价川郡の一部及び順川郡の物資にして水運に依りて順川慈山附近に下航せむか以下の流域は大に水運に適せるを以て萬一北線の敷設を見るも最早鐵道に積替の煩を敢てさざる可く隨つて水運貨物を

鐵道に吸集 す可く餘りに大なる期待を囑する能はざれば湖南線に於ける米産地と錦江、榮山江に依る水運關係の如くなるを恐る沿線に散在せる物資の吸收上に於ても南線の顯著なる優越なるものあるのみならず統計數高に於ても南進の如く米穀類に於て殆ど伯仲の間にある外他の特産物は何れも優勢を伸張せむとする状況と到底比較の限りに非ざる也、尚江東平野の水田は

昨年の旱魃 にも涸渇せざりし潤澤なる灌漑流域にありて江東米の聲價高く將來一層水田面積の増大を見むとする趨勢にあるは注目すべき現象なり又牛の如き成川、陽德は頗る豐富にして從來陸路元山に出で居たるもの多數あり、之等は有力なる積載物たるべく沿線一帶牧草多く牧畜地に適せる地方勘からざれば畜産界の發展に刮目するに足るものあり

何故の洪水か（八）

齋藤音作

ロ、朝鮮固有の弊風たる過度の切枝及落葉の採取は赤土砂の流出上影響大なるを以て大略左記方法に依り成るべく速に制限又は禁止の勵行を行ふこと

其一、生枝を切ることは成るべく禁じたきも已むを得ざる場合は五階以上を殘すこととし其以下を切らしむること

其二、落葉の採取は成るべく禁じたきも已むを得ざる場合は海抜千尺以下傾斜十五度以下の地域に限り之を許可する事

其三、樹木密生し生育を阻碍する場合は適當の擇除伐を行はしめ以て切枝及落葉採取の制限及禁止に由る燃料の不足を補はしむること

其四、前項の方法を行ふも尚燃料の不足に苦しむ地方に對してはマツケムシ被害木又は過度切枝等に依り生長不良なる劣等林の伐採を許し跡地には直ちに生長旺盛なるべき適樹の造林を行はしむる事

ハ、ナラ、クヌギ等潤葉樹の根を堀りて木炭を焼くことは薪材に缺乏せる現今の朝鮮に於ては已むを得ざる事情なきに非ざるも山地を崩壞せしめ土砂を流出する上に著害あるは明かなるにより大略左記方法に依りて速に制限を加ふることが必要である

其一、根炭用の根株を堀取ることは海抜二千尺以下傾斜二十度以下の地域に限りて之を許可すること

其二、堀取るべき根株は崩芽力の弱き老衰根に限ることとし成林上有用なる崩芽力強き根株は其堀採を許さざること

其三、堀取りたる跡地に對しては其年又は翌春に於て適樹の造林を行ふことを條件とすること

ニ、松林に繁殖しつゝあるマツケムシ及トドモミ類に繁殖しつゝあるキクヒムシの類は猛烈なる勢を以て林相を破壞し土砂の崩壞流出を助長すること大なるに依り大略左記方法に依り速に驅除豫防の方法を講ずること

其一、マツケムシの驅除に就ては各區域毎に一齊一卵をも殘さざるの決心を以て徹底的に斷行することが必要である、而して其一匹の雌蛾は能く二百餘の産卵を為すを以て從來普通に行はるゝ如き徹底を缺ける驅除法にては何等の效果なきこと明である

其二、マツケムシの繁殖地は通例私有林野、緣故林野及受貸付林野なるにより之が驅除に就いては監督を嚴重にし徹底的に驅除せる者に對しては相當多額の保助金を與ふること

其三、マツケムシの豫防法としては松林の過度切枝及落葉採取に制限禁止を加へ除伐及間伐を適度に行はしめて林木の健康増進を圖ることと潤葉樹の萌芽を保護育成して潤葉樹林及針葉樹の混淆林の増多を計ること

其四、キクヒムシ類の繁殖は主として營林廠管内の國有林野に限るも其勢猖獗なるを以て速に徹底的の驅除豫防法の調査を遂げ徹底的の驅除豫防法を確定し著々之を實施すると共に跡地の更新に就ては迅速に確實に之を實行すること（未完）

關門對鮮貿易

下關・四百四十萬圓
門司・四十九萬餘圓

六月中に於る對鮮關門貿易は下關港移出二百五十萬一千六百四十五圓移入百八十九萬九千五百八十一圓計四百四十萬一千二百二十六圓にして之を前年同期に對比せば移出に於て六萬二千二百圓を増加し移入に於て百六十二萬九千十九圓を激減せり之が主なる原因は移出に於ては紙類の移出増加に反し米、大豆、牛皮、鑛石等何れも内地財界不況の餘波を受け移入大減退を示せるが故なり門司港に於ては移出三十萬六千三百七十一圓移入十九萬三千二百九十九圓計四十九萬九千六百七十圓にして之を前年同期に對比せば移出八千四百七十一圓を増加し移入二十八萬一千六百三十八圓を之又大減退を示し孰れも兩港に於ける對鮮貿易品中重なる品目及び金額を示せば左の如し（關門支局）

下關港（移出）

品目	金額	品目	金額
精糖	三三、六一〇	打綿	三、〇[illegible]
綿織糸	[illegible]	綿布	一三三、〇[illegible]
紙類	一〇四、三三八	セメント	三一、〇一〇
莚叺縄	一九、六五三		

同港（移入）

品目	金額	品目	金額
牛	[illegible]	米	[illegible]
牛皮	[illegible]	石黒鉛	[illegible]
銅鑛	[illegible]		

門司港（移出）

品目	金額	品目	金額
精糖	[illegible]	セメント	[illegible]
麥粉			

門司港（移入）

品目	金額	品目	金額
米	[illegible]	豆類	[illegible]
石炭		銑鐵	

財界閑話

▲京城株式現物市場株式の官吏問題は特別議會でも面白くないと見たか▲同社株主の一部の御方が「創刊されたのみ」出で一齊に辭すると總督府の公認に誤りを見る▲乃ち當の祕書課の公表による官吏中三名が……に斷當てられたのも……の帶べる公職に……全部返さしたとあつた▲而も總府尹に五十株仁川稅關の某課長に十一株を割當てられてゐる▲無論何かの公職關係から來たものであらう▲それなら清水廳務部長や遞信局の某事務官等が組合員として受けたのは……都合で割……云ふ事になる▲究明に調べたならば尚ほ外にあるかも知れぬ▲鮮鐵解散の必要は閑話の如き此春から唱へてゐる▲選れ乍ら愈々實行するこの事になつても良い事は躊躇せずにやるが好い▲美濃部鮮銀總裁は過般一に解散を有利とする會社は鐵道界の現狀より見て解散するが好い▲重役の體面論など唱ふる時期でない」と記者に語つて紙にも出た▲此談話に就て私設鐵道會の某々等は何とか彼とか云つてゐたらしいが大勢はどうである▲總督府鐵道部の某君は私鐵の解散なんて此の乃公が許さぬと力味でゐた▲恰も總督府で過半數の株式でも有つてゐるかのやうに▲然し會社は株主の會社である株主が解散を決してそれを實行するのに差支はない筈だ▲鮮鐵のみならず今一つ解散すべき鐵道がある金融緩和の點から見て閑話子も贊成する▲それは計畫當時と今日とは時代が全く違つて居るからである

演藝案内

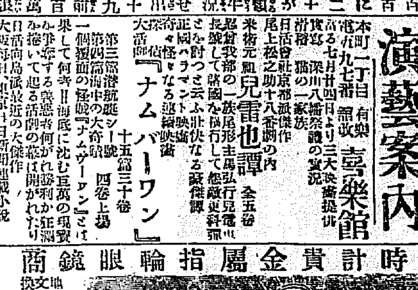
喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂組改 ○當る七月廿四日より三大映畫提供 ○實寫 深川八幡祭禮の實況 ○滑稽 猫の一家族 ○日活會社京都派傑作 尾上松之助十八番劇の内 ○米術元祖 兒雷也譚 全五卷 ○惡黨我部の一族尾形主馬弘行兒雷也と號して諸國を横行して怨敵更科弾正國へラマンと云ふ壯快な主映畫 ○奇々怪々なる連續映畫 ○大探偵活劇『ナムバーワン』十五篇三十卷 第三篇潜航艇シー號 第四篇海中の大奇蹟 四卷上場 ○一個覆面の怪賊『ナムバーワン』とは果して何者‼海底に沈む巨萬の現寶を爭奪する惡漢者何が勝利か狂瀾に捲いて起る活劇の幕は開かれたり ○大阪每日、東京日日新聞連載小説 ○井田絃聲氏原作 ○日活向島派最近の大傑作 ○新派悲劇『姉と妹』全五卷 八重の潮路に遂々と歸り來れば夢に、忘れぬ其人は既に人妻となつてゐよ、されば義理と義理に狹まれて二度目の戀も捨てねばならぬ浮世とは誤の別名であつたのであらうか

黄金館 黄金町 電話一六二七 ○本日活動寫眞會社代理店 ○國活株式會社一手特約代理店 ○當る廿三日より國活獨特の天然色特別新派悲劇 市川延十郎一派の出演 ○宿命悲劇 ○文福茶釜 全五卷 延十郎劇として大々的好評を賜はるお得意の文福茶釜は全百二十餘場にて仕組み天龍上人と文福茶々の面白さ ○米國聯合映畫會社特作 ○泰西大活劇『天の男』全七卷 ○有名なる俳優 ズォチン、ファアナム氏主演 スミス、ダスチン、ファナム氏、チムブルック、ジョンストン氏、ポリー、グレールチユブレ孃、マガチル、パーシャル、マイヤル氏 ○平野創太郎、大山武、葛木香一合同 ○大悲劇 現代悲劇 春風の曲 全五卷 平和なる家庭に遊ぶ美少年可憐な兒は愛する犧牲となつて苦しむ夫人は大人の見てゐた身を以て生命とすべく森本夫人が……

大正館 櫻井町 電話八七三 ○當る七月廿四日より引續き大提供 ○實劇 中米旅行 ○新劇 松之助十八番劇 ○尾上松之助十八番劇第四卷 ○喜劇 錦子の五郎藏 全八卷五十場 ○三尺錦殿は伊達には差さぬ男伊達 ○米國カクタン會社大傑作 ○冒險活劇『人間タンク』全十五篇三十一卷 第一回三篇第四篇公開 ○起る無双の怪奇 ……

浪花館 明治町 電話一六〇番 ○當る七月廿五日より納涼特別興行 ○京阪落語浪花節噺大會 ○一落語、一落語、一落語 ○一音曲、一喜劇、……

壽館 本町二丁目 電話七八五 ○教育劇 第三回替り狂言 一番目 教育喜劇『酒の罪』 二番目 衛生劇『人生の仇』四場 切狂言 教育社會劇嫁ぐ家 三場



時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて送る

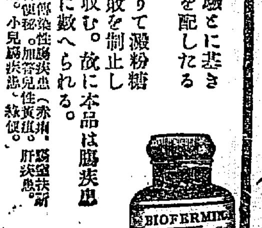
京城本町二丁目京城銀行前 三浦天龍堂 電話一〇〇二番振替京城三〇四番

内科小兒科 外科花柳病 仁川宮町 松本醫院 光線科電氣科電話三四五番

整腸消化劑

糖化菌含有乳酸菌製劑

ビオフェルミン



乳酸菌療法最新の學説と實驗とに基きブルガリン乳酸菌に糖化菌を配したる完全乳配菌製劑なり。
本品は即ち腸管の全般に亘りて澱粉糖化作用を營み異常醱酵、腐敗を制止して、整腸殺菌、消化の効を收む。故に本品は腸疾患治療劑として今や藥寶の一に數へらる。
醫療的効用（腸疾患の全般。並に傳染性腸疾患（赤痢、腸窒扶斯）。下痢。便秘。習慣性便秘。加答兒性黄疸。肝疾患。乳兒病。性腸炎。糖尿病。小兒腸疾患、疫痢。）

發賣元　大阪市東區道修町二丁目　武田長兵衛

(2)

消化と毒けし

仁丹

三十六品西醫學博士御方劑

本舗 大阪市 森下博藥房

惡疫豫防に仁丹
食前食後に仁丹
旅行散歩に仁丹

金言 最上のものは廉價なり 西諺

夕の散歩に

金鶴香水

月見草の様なやさしいかほりの良い匂ひ

ハンカチに一滴 御召物に一滴

登録商標

發賣元 大阪 大崎組 長瀬商會

りん病 ばい毒

請合藥 特別八円 並三円 特別四円 並二円

◎病毒主藥は治療劑とし梅毒淋病主藥は服藥内服藥とし醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて實地配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分折料百圓進呈
◎あらゆる治療をなすも効きなき患者は先に角一度來談あれ

本舗 大阪心齋橋筋本町 有田音松
製藥所 大阪内本町二丁目 有田ドラッグ
京城南大門外停車場通 有田ドラッグ
朝鮮總販賣 京城黄金町三 有田ドラッグ 長電話二五六七 振替京城四六七
平壤道廳正門向 鎭南浦警察署前 仁川宮町二丁目 大邱元町停車場通 晉州大安洞
釜山大廳町二 釜山本町二丁目 群山東榮町 木浦陽洞
咸興大町二丁目 元山 海州
表記支店にて有田製藥取扱あり
朝鮮にせドラッグ沢山あり

台灣支部 台北榮町 台灣台南 常島新市場通 有田ドラッグ

盛になると にせが出來るヨ

東京日本橋通四 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

臣籍に御降下の山階宮芳麿王最後の御參內

美術季近づく
院展二科展の新陣容
院展には佛國繪畫室
二科は柏亭氏の朝鮮土產

秋の美術の扉を開く院展と二科展が近づいて双方とも夫々開會の準備に取懸つた、院展では一般出品を八月廿日から廿五日まで谷中の美術院內に

受附け 同廿七、八兩日が鑑別で三日間內に陳列を濟ませ九月一日は招待日、二日から同卅日まで公開する日取になつて居るが、今年は同人及出品者の作品をば出來るだけ一人一室式の陳列法に則りて面目を新にした上、特に會場內の一隅には

近代佛國繪畫室 なるものを設け曩頃大阪の實業家岸本氏が持歸つたロダンのデッサン、ルノアール、マネー、マチス、セザンヌ以下の佛國近代の名畫三十餘點を陳列して賑やかな展覽會を見せる計畫である、入場料は一圓五十錢に値上したが以上の長物があるとすれば別に高くもあるまい、夫から院展の

無鑑査 優待法は初めて設けられたのであるが、此特典に與る人は今のところ洋畫部で木村莊八氏唯一人決まつて居るだけだ又院展の印度行きの噂が傳へられたが、之は單に希望だけに止つて何時實現されると決定した話ではなく幹部では事情が許せば印度どころか歐羅巴の

佛英の 本場に乘出して見たいと語つて居た、二科展の方では出品を八月廿二三兩日竹之臺陳列館內で受付け、同廿四五六の三日間が鑑別で、招待日及公開期間は院展と同じである、今年は改まつた企てもないが、唯石井柏亭氏が四ケ月を費して將來する朝鮮土產が見物であらうと云はれて居る猶院展の

京都行 は十月十日から廿日間、二科展は同十五日から二週間何れも岡崎公園陳列館內に開催する手筈になつて居る

寶の持ち腐れ
塵塗れの總督府の圖書
之を公開せよとの意見

世界思潮の多事な折柄半島の主都たる京城に只一個の圖書館すら設立されてゐないと云ふ事は時代錯誤も甚だしいと云はねばならぬ。一般智識階級に於て斯うした

切實な叫 びは再び聞くに當り去る二十一日より藏書(?)圖書館の公開を見るに至つた事は欣仰に堪へない處だが京城に其便を得る事は又難い哉である右に就き大村商業會議所書記長は語る「圖書館はその以前曾根統監時代からの問題で京城では可成り

永い歷史 を持つて居ります、其當時圖書館は民間に於て主張し現在の兵庫縣知事有吉忠一氏が元總務長官の椅子にある頃それに共鳴して現在の南山の倭城臺(?)陳列館を使用し之に總督府の

一蹴され た形ちとなつてずつと以來京城では此の問題に對する具體案が無く問題は何時の間にか暗に葬られて了つたのです併し總督府では年々萬近くの圖書を購入し更を藏書に編入してゐるので其圖書は徒らに倉庫內にあつて塵に塗れると云ふ瞭に寶の持腐れの狀態で是等は寺內總督時代から同館へ次第に移轉(?)したもので已に二萬餘冊(?)に上つた後石塚氏が其後任となつて全然圖書館の問題はを市民に

公開する ことは非常に公益に資する上からも賢明な方法であらうと思ひます、其他昌德宮の奎章閣から引繼いだ書籍もあら皆でそうした書籍を經學院明倫堂にでも公開する事となれば先づ京城の圖書館はさま（での經費をかけずに出來上る譯です」

興味ある問題
公訴受理不受理の結果如何

獨立運動に關する騷擾事件の孫秉熙以下數件被告三百餘名に對する公判は高等法院豫審終結決定の辭句に不備の點あらしく遂に公訴受理不受理問題を惹起し本案審理に先ち公訴受理不受理問題が解決される事となり左記日割で孫秉熙以下被告全部に其判決決定の申渡しがある筈である

八月二日 ▲孫秉熙外四十六名（但し孫は病氣出廷なき爲孫を缺く）▲命覽熙外廿六名 ▲同三日 權東鎭外百廿六名 ▲同四日 ▲安鳳河外六十九名

未だ公訴が受理されるや否やは全く未定であるが裁判長が辯論を受理不受理問題に制限した點から押しても不受理說有利であらうが萬一不受理と確定すれば檢事は即刻控訴すべしと聞いてゐるが事件は如何に發展して行くか法曹界の興味ある問題であらう

登山者の身拵へ
携帶品は什麼物が可いか

山岳熱 は年々に昂まつて來た暑中休暇を利用して登山に出掛けるものも少くないやうな狀態であるこの登山者の爲に準備の大略を紹介する何を措いても輕裝といふ事を此の際忘れてはならない即ち荷物はなるべく手に持たない方針をとる荷物のあるといふ事は敏活な行動を阻止するものだ即ち他人に持たせるにしても然うだし又自分が持つとなれば一層疲勞を早くせしめるものである

旅行と いふと第一に鞄を擔ぎ出す人があるけれど登山には大禁物であるそれよりも寧ろ風呂敷包にして置く方が扱ひのしに便利で可い、又風呂敷も木綿物の手厚い品よりはモスリンか何ぞの方が始末がよくて宜い。一に輕い携帶品としては先づ地圖、紙、手拭、ナイフ、鉛筆、時計、洋杖、水筒、磁石、懷中藥の外にメリヤスのシャツズボン下位のものである上るに隨つて寒さが增すから之を忘れてはならないメリヤス類は用に著けるとも輕いから取扱に至便である

雨の際 はこのモスリンの風呂敷を早速雨合羽に代用するより莫蓙を持つて行く人もあるがあれは雨に會ふと重くなるので困る若し風雨になつたら襟のやうなもので上からその風呂敷を斜に括り著ける尤も腰の廻い桐油紙を持つて行けば一層よいうした場合には一番よい雨に會うて體を冷すと腹痛を起したがるものである故その邊の注意は肝要である殊に婦人はお尻を冷さぬやうに心掛けねばならないその爲にはメリヤスの長い猿股ノズ…

巴里の街頭に花を賣る
モルガンお雪

ボン下などを穿く事を忘れてはならない

夫と賴んだモルガンが死んだ時其のお雪が遺産の一部として百萬の金を貰つたといふ噂が日本にも傳はつてゐたが近頃お雪は巴里の都、ノートルダムの邊でヴェールに面を包んで草花を賣つてゐる哀な姿を見た者があるさうだ、それが次第に

巴里中 に廣がつてこれが沙汰となつてゐるこれについて米國モルガン商會の顧問はお雪はその節幾らかの慰藉金は貰つたであらうが故モルガンは準禁治產であつたからお雪の相續すべき遺產はないといつてゐる慰藉料といふのは幾何の金であつたか夫の歿後、巴里に於けるお雪はどういふことをしてゐたか一切は

萬里外 の話で漠として別らぬが見る哀れな花賣女となつて夜の巴里の町をさまよつてゐる薄倖の身と豪奢の昨夢とを見くらべると人の世のはかなさをしみ〴〵と思はしめる

獄に投じて女優を辱しむ
過激派の暴狀

哈爾賓細亞方面よりブラゴエシチエンスクに到着せるルスキー號オルドイ號の二汽船乘客は何れも過激派の嚴重なる檢査を受けたるが乘客中に在りし露國劇團一行の男優は總て强制徵集されて監獄に入らしめられ又一座中の女優日本人某の紹介狀等を有せる者あり之が爲め女優全部は捕縛され監獄に投ぜられたり過激派は彼等女優を飲々辱めたる上一個の室に監禁し居れりと云ふ一座はアラゴエ市の劇場に於て開演す可く赴きたるものなる由なるがアラゴエ方面の過激派の暴狀如何に甚だしきかを知るを得べし

婦人手藝品展覽會
來る八月廿二日より五日間
一堂に妍を誇る『丹精の花』

本社は茲に見る處あり、家庭改造の一端として近く婦人手藝品展覽會を開かむとす。今や苦夏倦怠を襲ゆる時なりと雖も、徒らに惰眠を貪るべき秋にあらず、不景氣に懲り不自由を忍び、生計の困難より脫出せんとせば各人共に奮ひ勵まざる可からず、婦人の內職も亦この意味に於て尊重すべし。手藝は神聖也。貴婦人と雖も晏如たる可からず

出品歡迎 手藝に心得ある婦人は競つて出品あれ本社は展覽會を開き、又は需に應じ、賣却の任に當らむとす、レース可なり、靴下可なり、袋物可なり、造花可なり、編物可なり、あらゆる婦人の手藝を歡迎す

開期　自八月二十二日 至八月二十六日
會場　京城女子技藝學校
出品締切　八月十八日限り
出品心得　住所姓名價格を明記し本社に送られ度し
主催　京城日報社　每日申報社

惡店員

本籍岐阜縣◯◯郡◯◯村大字古市場四九番地當時京城本町一丁目四二番地店員佐藤酒店に雇はれ居たる士屋吉男（二）は府內本町二丁目主家の取引先なる◯◯より小切手◯◯金千十圓及び二十圓小切手◯枚を京城銀行に預金に赴く途中横領し仁川に高飛びせしが逮捕され八日起訴猶豫にて京城地方法院に一件書類のみ廻送され已に釋放されたるを奇貨とし同日直ちに主家得意先より百六十八圓を詐取し龍山郵便局に隱匿し同十二日主家佛壇內に置きありたる現金百卅圓を竊取逃走したるを本町署員に逮捕され取調べの上詐欺竊盜犯として廿六日一件書類と共に身柄は檢事局に送致されたり

高商寶消息

京城高商野球團は北鮮遠征の途に上り廿日奉天着、四角飛洋行を破したる神戶高商野球團を撃破し優勝三點にて大捷廿二日撫順着、午後撫順軍と決戰すべき旨本社宛に來信ありたり

◯尼港殉難者法會 本町四丁目日蓮宗本能寺婦人會は尼港殉難者追悼及び其遺族慰藉の爲め七月一日より十日間市內の託鉢修行を爲し百五十圓餘の淨財寄捨を得たるを以て在奧の遺族に分配し其他を以て廿七日午後二時より本能寺に官民有志を招待し盛大なる追悼の法會を厳修しべしと

▲日活奮起す 松竹キネマを始め國活帝キネ等活動して居たが、此頃日活でも今度新設備をなして大いに製作に努力することになつた前新の鈴木謙作が創立してゐた新劇團の作に取かゝりこの秋に間に合はせる米國へ他よりも逸早く日本映畫を賣込まうといふつもりらしい處が東儀氏等の新文藝協會は法藏寺の後有樂座へ出る筈が手違ひとなつて會員にし脫會者が出來た、森英治郎も其一人で森は今度日活の新撮影の主任俳優として勝せられ又これも脫退者の一人、今村靜子は日活の女優第一に應じて入社した、從つて日活は松竹、國活等の輸出映畫の營業戰は追ひ〳〵目ざましい趣向を見るであらうとの評判

關釜連絡船

廿八日　參發　朝六、四〇　山發　夕八、三〇
廿九日　夕　對馬丸　夕　景福丸
三十日　朝　無　夕　德壽丸
　　　　朝　無　夕　新羅

祝平壤支局十周年
特許セメント瓦製造株式會社
平壤工場

祝平壤支局十周年
久保組
鎭南浦 明治町本店 電話二四四番
同 日出町 電話二六〇番
同 驛前 電話一四五番

祝平壤支局十周年（イロハ順）
平壤 大同館
同 大翠亭
同 喜樂
同 七星館

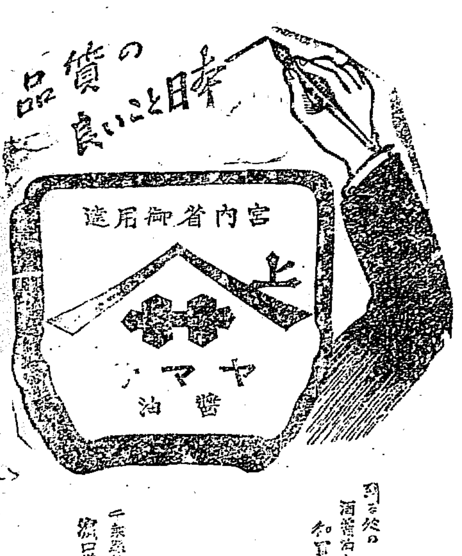
祝平壤支局十周年
鎭南浦二番本町
木下組出張所
電話四〇番

祝平壤支局十周年
朝鮮無煙炭鑛株式會社
本社 大阪市西區川口町八番地
支店 平安南道江西郡凉泉面龍井里
煉炭工場 平南線岐陽驛前

祝平壤支局十周年
東洋拓殖株式會社
平壤支店

祝平壤支局十周年
平安南道安州郡立石面新里
明治鑛業株式會社
朝鮮支店
京城南大門通五ノ一七 京城出張所（電話長二六六）
平壤若松町 平壤出張所（電話長六一六）
平安南道安州郡立石面新里 安州炭礦
京畿驪州郡北內面 驪州金山
平安南道江東郡晩達面 大成炭礦
忠清北道忠州郡利柳面 忠州鐵山
平安南道中和郡下道面 中和鐵山
京城・平壤府大和町內 安川松本商會出張所

來る三十日は土用丑
土用うなぎ
例年の通り精々御用命仰付被下度候
陸軍御用達 うなぎ專門
龍山元町四丁目
宇田問屋
電話二五番



宮內省御用達（?）
食料品 文具紙 荒物 土管
蠶繭買入 漆器 家具 金物 履物 鮮人向陶器 其他日鮮人向日用品一切
卸商
龍山組代理店
仁川新町 津田兄弟屋本店
長電話七六一番 振替口座京城三八九番
京城明治町貳丁目 津田兄弟屋支店
電話三四〇番 振替口座京城三八〇番

整腸常備藥
コレラ菌に對する乳酸菌の對抗力は學術上確定の事實なり
ラクトスターゼ
本品は腸內の腐敗醱酵を防止し且つ病原菌を撲滅せしむる效力偉大なるに拘はらず人體には全く無害の乳酸菌製劑也
北里研究所に於て目黑氏の發表せる實驗報告に依ればコレラ菌は二分間チフス菌、赤痢菌は十分間大腸菌は三十分間にラクトスターゼ培養基にて死滅する事を證せられたり
共製告の一節に曰く
「コレラ、赤痢、窒扶斯菌ガ吾人ノ腸管內ニ侵入セシ時ニ於テモ亦ク乳酸菌(ラクトスターゼ)ノ飲用ニ因リテ之レヲ無害ニナシ得ベシ、友人中病者作業中誤リテコレラ培養ヲ飲下セシ時乳酸菌ノ牛乳培養ナ直ニ飲用セリ、果然其身體ニ何等異變ヲ來サズシテ經過シ終リヌ、此一例ハ吾ク乳酸菌ノ生物體內ニ於テモ亦ヨク殺菌作用ヲ致シ得ベキヲ證明シテ餘アルモノナリ」云々
ラクトスターゼ適應症　腸カタル、下痢、便秘等の腸疾患、小兒の消化不良、發育不良、糖尿病其他に著效あり。
▲內服用粉末、錠劑等各種 ▲各地藥店にあり ▲說明書所贈呈す
東京室町、大阪平野町
三共株式會社

▲自動車飛行機運轉手生徒募集▼
▲入學期日……每月一日 ▲日鮮男女不問
▲卒業期間……二個月 學資金一部貸與之便有
釜山本町二丁目（電話九九〇番）
▲朝鮮自動車飛行機學院

京城日報代理部

IZAL
DISINFECTANT.
アイゼル
朝鮮總督府の法定消毒藥にして絕大なる殺菌力を有し而かも無害無毒且つ防臭殺虫の効力あり之れを石炭酸に比較するに殺菌力に於て十倍以上の卓効を有し價は其の二十分一に過ず
京城鐘路 宜壽堂 井上藥品部

京城黃金町二丁目 小野專門分工場 電話…
▲弊工場製品は品質本位 價格も亦最も低廉なり

釜山商店案內

特色 品質優秀 價格低廉

青竹直輸入販賣 豐後石炭一手販賣 海産物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋
釜山高島町
（リ）三谷商店
電話…

金屬磨『ルミナー』
新發明品、用法簡易
卸元希望者一地方に一名を設く大至急申込あれ
朝鮮釜山府幸町
貿易商 千代田商會
電話長一五五八番

洋酒・罐詰 糖粉・官煙
釜山 （東）あづまや
電話三五九番 振替京城三九六番

洋燈鋼鐵道船舶材料其他工業諸機械附屬品商
釜山辨天町
角野商店

酒精・燒酎 西貢米砕米 大豆 砂糖 麥粉
釜山辨天町
福榮商會

改名 父宇作儀…
男 赤星宇一郎
白石フイ
親戚代 溝田竹次
友人總代 岸田

哥薩克團の政府計畫

列車內閣

臨時政府

連絡船上陸客

天氣豫報

[illegible]露國政府反對の氣勢を擧ぐ
[illegible]ホルワツト[illegible]ルムイコフ

[illegible]吉林から東清[illegible]の掩護[illegible]に辿りつき遂にグロデコフに落ち着いたと云ふグロデコフは人も知る彼のホルワツト[illegible]

牛歳が間 支那官憲に捕らはれの身となり[illegible]
[illegible]府反對の氣勢を擧げて居るが聞く所に依ると近々同地に[illegible]想像に難くないが浦潮政府もセミヨーノフ[illegible]

支那動亂と二巨頭の運命如何

（右）辭意を漏せる徐總統（左上）當が外れた段祺瑞氏（左下）虎視眈々たる張作霖氏

聖上の御容態は 漸次御輕快
誤解なきやうに望む ご中村宮相謹で語る

二十四日宮內省より發表せる聖上陛下の御近狀に就き中村宮內大臣は謹んで語る

聖上陛下の御近狀に就ては二十四日宮內省より發表せる如く漸次御良好にあらせられ神經の御痛みも次第に退き御徒歩も非常に御自由にならせられたるがこの度の發表は陛下の御容態が重らせたる爲にはなく昨今世間では種々臆測し陛下の御容態に就て憂慮しつゝある國民に安堵の念を與へんが爲特に新聞紙を以て廣く之を國民一般に知らせて貰ひたいと思つたのであるこの點特に誤解なきやう呉々も傳へて欲しい（東京電話）

特別の思召を以て 前例なき御賜餐
兩院議員諸局勤續者を 芝離宮に召させらる

宮廷にては內外人拜謁等の御儀は多く御中止あらせられたるが廿六日正午特別の思召を以て兩院議員の諸局勤續の者數十名を芝離宮に召させられ酒饌を賜はる由當日は思召しを以て特に伏見元帥宮貞愛親王、閑院元帥宮載仁親王殿下には同離宮に台臨し中村宮內大臣等も參列する由蓋し未曾有の事なりと（東京特電）

飢餓に瀕せる北京
二週間包圍狀態繼續せば糧食皆無となる
市中は火が消えたやう

北京は目下食糧缺乏を告げ米價は日に騰貴し百斤十九弗臺を突破して到底止まる所を知らず風說によれば今後二週間此包圍狀態が繼續せば北京に糧食皆無に[illegible]せんと食糧維持會は種々救濟策を講じ居るも姑息の計畫にして何等の効果もなし斯くて北京の憂ふる所は變兵の掠奪より寧ろ饑虎の如き窮民の蜂起にあり外交界も此危急を[illegible]警戒を嚴重にし[illegible]親しく[illegible]戒嚴る[illegible]各劇場は休業し八大胡同は火の消えたる如く[illegible]商店にては米國旗を掲げ居る者[illegible]きが夜間門を閉ぢ十二時以後は市街の通行人稀なりと（北京）

平和克復 御親告祭
京都男山八幡宮で執行

廿六日午前十時勅使町尻掌典は[illegible]掌典[illegible]吉澤式部官を隨へ京都男山八幡宮に參向平和克復御親告祭を執行したり（東京特電）

最近の禁酒國
十年前の米國とは大違

在米[illegible]閔泳徽氏の令息閔大植氏は[illegible]歸朝入城の途水原まで出迎へたる記者に對して語る種々と面白い話もありますが十年前に私達が留學した當時の米國とはすべてが違ひます何れの方面も

驚くべき 程に變遷して居ますが特に自動車熱の旺盛なのには驚きましたが[illegible]同時に禁酒令が公布されましたが一時は非常の苦痛を嘗めたやうでしたが其結果は刑事事件の統計でも二割方減じてゐますし勞働者の貯金率が公布前に較べて四割強の增加を示した程ですが矢張一部には絕對に

酒なしで は生きて行けないと云つた人もあり有害なる酒精を煽つて命を陷したものが尠くないし又最近には禁酒反對運動が起り密に當局を動かそうと努めてゐるので或は禁酒國アメリカも近く酒を飲むやうになるかもしれません。米國の大都市には到る處有力なる內地人の商店があり紐育あたりは三井茂木等の出張所に勤務してゐる立派な

內地人が 米人に好感を與へてゐます要するに米國の排日問題は米國の白人勞働者が勤勉にして生活程度の低い內地人勞働者と競爭の點から起された問題であらうと我々にも思へました

鮮人の團體的 參政權獲得運動
兵庫縣下で盛に活躍 高等課では之を打消

朝鮮人間における參政權獲得の運動は從來種々に企畫され且識者にも請願書を提出もされたほどであるが彼等の參政權を欲求せることは意外に根強いものがあつて

最近 に至つては團體的に同志を糾合するのみならず內地に入込める多數の鮮人にも檄を飛ばし以て團體的の請願運動をなさんとする傾向があち、それがあらぬか彼等は內地の鮮人に對し密かに多數の印刷物を

配布 し且參政權運動の中心となれる二三有力なる鮮人が內地に來つて彼等の謂ゆる鮮人の多い縣を求めてゐるとの噂があつて就中兵庫縣の如きは最も鮮人の多い處であるから丈夜んに奔走しつゝあるとさへ傳へられてゐるに從つて兵庫縣高等課では其筋に於ても等閑に附すべからざる問題なりと過般來の

活動 を開始し、縣下の警察に命じ奔走者の有無、團體の如何などの點に就き詳細に調査を行ひつゝある右に就き磯野高等課長の語る處によれば『鮮人の

所謂 識者と多く、[illegible]統治的の趨味を有つてゐるものなどは皆無であるから、目下の處この運動に參與したり同調したりした者は無いと信ずる』云々

噂ほどではあるまい

總督府警務局第三部で聞くと『東京から其運動の爲に內地に向つたものがあるやうには聞いてゐるが噂程盛なものではないやうに聞いてゐますが未だ當部としては何等的確詳細な事實を取調べてゐません』

元來 大阪縣下の鮮人は[illegible]三千人、その八割までは[illegible]勞働者で而も半數は[illegible]に[illegible]ある。從つて[illegible]するものは[illegible]を超へない。[illegible]

南鮮の大水害
被害狀況慘憺たり 慶南道知事の報告

慶南方面に於ける大水害に就き廿六日午前迄に總督府內務局並に警務局に到着せる被害狀況報告左の如し

▲慶南道知事發＝二十四日午後三時發電＝全道北地の水害狀況は隨時電報の通なるが郡に依りては

被害尠少

ならざるものあり隣保及び地方役等にては底充分なる救助出來ざるもの の如く目下交通及び通信の連絡充分ならず且つ全く杜絶の向きありて狀況詳かならざれば當局としても如何とも致し方なきも出來得る限り細査を急ぎ相當の方法を講じつゝあり晉州晉州の被害

富豪其他

にては一般の醵金を促し目下救助中の手配を爲し居れり。山清郡にては昨日（二十二日）吏員二名を急行せしめ救助其他善後策に當らしめたり

▲慶南道知事發……二十五日午後五時發電……管下水害地中晉州郡死者四十五、行方不明十[illegible]

住家流失

百三十、浸水[illegible]八なり咸陽郡は死亡者七、行方不明八、住家流失三十六、全潰五十なり晉州、金泉間道路橋梁の損害多大にして容易に復舊の見込立たず既報の外他の郡にも相當の被害あるも人命に死傷なく家屋流失等少なし[illegible]

▲慶南道知事發……廿四日夜洛東江

增水の爲

金海郡金海面の[illegible]金海水利組合の堤防十間決潰し其他北面[illegible]堤防約百間決潰す家屋倒潰三十戶に達し浸水其他の罹災者も多し廿二日夜來四隣を出し避難し其他救護に力を盡せしめたり人命に死傷なき見込、馬山線進永三浪津間汽車は二十四日より

開通復舊

せり晉州咸陽間の自動車には二十五日より開通の筈

▲全南道知事發＝二十四日發＝大邱郡大岩面にては山崩れの爲家屋一棟埋沒し八名死亡せり。又光陽郡にては朝鮮人家屋全潰十三戶死亡鮮人一名行方不明內地人一名內地人家屋流失一戶

二十餘戶

に達したるこの[illegible]あり[illegible]困難なるも[illegible]此[illegible]の水害地の人民に對して[illegible]

▲全北知事發＝二十五日午後十二時半發電＝南原郡に於いては死者九名家屋死亡二百二十三、家屋流失一百五十六戶、全潰二百二十六戶を出せり

井邑郡に

ては死亡四名負傷者一百二十名家屋浸水二十八、死亡し家屋の流失三十一、全潰十六、半潰三十三、浸水七百五十五戶に達する[illegible]を要する戶數は一百九十六戶なり

三十萬圓拐帶犯人
共犯者逮捕

三十萬圓拐帶犯人松永重助及びルイは其の後[illegible]にて取調の結果重助の手先に使はれたる共犯者泉原政五郎（三十）も亦大阪府泉原[illegible]の[illegible]逮捕され慶兄島より[illegible]せる[illegible]四十分大阪警察[illegible]に[illegible]より[illegible]

其差僅に一點
法大辛うじて勝つ
二回戰の結果や如何
法大五＝釜山四

釜山野球倶樂部の招聘に應じて來鮮せる法政大學野球團は[illegible]のリーグ戰に二三試合みられたる大滿鐵に一勝を[illegible]かれた、全釜山軍は昨年以來名選手の移動により大分弱體となりし[illegible]メンバーに新手を加へて[illegible]た[illegible]て大に[illegible]して[illegible]が[illegible]の[illegible]を[illegible]

運動協會

の紅[illegible]は[illegible]で全釜山軍と法政大學とのグラウンドで試合を挙行し[illegible]は全釜山[illegible]其他の[illegible]でも[illegible]の[illegible]

胖肉の嘆

に堪へなかつた全釜山軍は一勝を[illegible]ち此遠來の猛者を破つて南鮮に覇を唱へんと意氣込み[illegible]第一回たる廿五日午前十時[illegible]からカラリと晴れ[illegible]絕好の野球日和となつた。練習振りを見ようと云ふ熱心家や[illegible]中は午前十時頃から詰めかけ定刻前には[illegible]

大正公園

グラウンドの數千の觀客に圍繞せられ[illegible]の人垣を造つた。之れより先二時自動車を驅りて場に[illegible]せる法政軍は練習振りを見せつゝある全釜山軍の鮮かなる練習振りに見せられ數千の觀客は鳴りを鎭めて法政選手の[illegible]宇には必勝の意氣を[illegible]今や遲しと定刻の至るをまつ午後三時四十分審判員の

始球式後

井上球審[illegible]讀、[illegible]の下に[illegible]

試合經過

▲法政先攻第一回法政[illegible]藤[illegible]に[illegible]し[illegible]▲第二回法政稲垣四球[illegible]の前に[illegible]小野田相次いで四球に[illegible]利し[illegible]

▲第三回法政[illegible]吉原、渡邊三振後吉原四球[illegible]▲第四回[illegible]釜山は[illegible]

[illegible]

潮の香高き海へ

水田中の大格鬪
血塗れ泥塗れになつて兇賊を捕へた鮮人巡査
賊は不逞鮮人

捜査官の

不逞漢なるや[illegible]搜査に着手し郭巡査をして私服にて[illegible]三時發の自動車に搭乘せしめ[illegible]

[illegible]

犇と紐付

[illegible]

怪しき點

[illegible]

急報に接

したる[illegible]

飛び降り

[illegible]

酒色に耽

[illegible]

	法政	軍
[illegible]	[illegible]	[illegible]

虎疫彙報
虎患七百を超ゆ

虎疫は既に南鮮方面に於て猖獗を極め十旬を出でずして患者七百餘名を算するに至り當局に於ても大いに苦慮しつゝあるが更に本年の發生期が例年に比し二ケ月も早かりしより察して朝鮮に於ける[illegible]き上海方面に大流行の兆あり[illegible]內の發生必ず猖獗を極むべしとなし之れが京城侵入を防遏すべく今より警備に多忙を極めつゝあり[illegible]

釜山蔓延の兆あり

釜山の虎疫は益々猖獗を極め更に二十四日午後より今二十五日午前中に至る間に於て檢鏡の結果又復々草梁に鮮人一名、[illegible]人一[illegible]內地人一名は何れも[illegible]眞症虎疫に決定したり其の他尙草梁に疑似虎疫患者二名あり[illegible]々蔓延の兆あり（釜山特電）

防疫自衛團

既報の如く釜山府より虎疫患者二名を出し[illegible]府廳は共力して益々嚴重に防疫を爲しつゝあるが民間に於ても防疫自衛團を組織し埋立新町は吉岡惠造氏を會長として各戶防問を開始し草梁、牧之島等も[illegible]

巨濟島猖獗を極む

[illegible]

夏時に生じ易い雀斑
素人でも簡單に除ける

此頃の强い太陽の光りに照りつけられるためソバカスが出來る婦人達が非常に殖ゑて參りました、ソバカスは夏期の日光の直射を體內に入れまいとして自然に皮膚の表皮と眞皮との間の色素が

增殖する譯

に生ずるのであります、さればヒヤケの少い方は前額、眼、鼻の周圍、頰部などにポツ〳〵と出來てそれが次第に色濃く殖ゑて行きます。そして七難かくすと云はれた白い顏もきたなくなるのですが雀斑を取除かうとして怪しき藥や雜誌の素人療法などによつて流動石炭酸、酸化鉛硝酸、昇汞等の藥を用ひ

あばたの樣

な痕を殘したり瘢痕にしたりした例が澤山あります、雀斑を除くには白降水、ビスマツト各五瓦づゝをワセリン十グラムに混じて硬藥をつくり寢に就く前雀斑のある箇所によく塗り翌朝アルコールにて拭き取るのですが、新しくて二三日も續けると雀斑のある

表皮が荒れ

て赤くむけてきます、斯樣な場合には暫らく止めて又始めるうちに段々薄くなつて行きます、雀斑は素人の手では至つてなほり難いものですから豫防としては唯化粧それも若き方は黃色いのが目立たぬから[illegible]

紫外線を防

ぎます、又化粧下としてはキニーネ增類な水溶液或はクリームにしたものを塗るが宜しい洋傘も日焼け雀斑を防がれるには白色のものより赤青若くは黑地の方が宜しいと思ひます

納涼講演會
第二日も盛況

南山本願寺內信友會主催の夏期納涼講演會第二日夜は前晚同様の盛況にて風通し良き大本堂に溢る、の聽衆正八時に前晚司儀曾富岡文學士の『人生と信仰』と題する講演あり右終つてピアノ及びヴァイオリンの合奏が[illegible]あつて聽者を醉はしめ次いで藤岡博士の講演に移り『自己充實の意義』の演題で例によつて巧に講演があつて十一時半閉會した

黑人音樂團の本社訪問

入城中のアメリカンニグロー聖樂三部合唱團ルイス氏一行は廿六日午後本社を訪問し本社來賓室に於いて本社員の爲めにミシツピー河等三番の合唱を爲せるが一行の團長ルイス氏は語る『私はクールランドに生れチークペーンの兩氏はバージニヤ生れ三人共大學の音樂科を卒業しまして米國の各大學等を唱つて懷かしい日本に來ました。ペーン氏の如きはヴイクトリヤ女皇御前演奏をやつた人で歐洲の各皇室にご御前演奏をしてゐます唄は澤山持つてゐますが特意なのは『キヤリー』ミーバツク、ヴウオールドバージニヤ』『ムーン、ライ[illegible]

元山の合併大相撲

元山に於ける京阪合併大相撲は十五日は盛況にて三杉磯と[illegible]は吊り出しにて三杉の勝[illegible]川と宮城山は上手投げにて[illegible]鳳の勝廿六日も引續き[illegible]盛況を呈しつゝあり（元山[illegible]）

一家四人赤痢

西四軒町[illegible]宮合[illegible]原上等[illegible]女千惠子（二）正夫（[illegible]）[illegible]代（[illegible]）の四名は二十[illegible]と診定され目下府民病院に隔離治療中なりと（平壤）

三島氏の遺骨

[illegible]島太郎氏の遺骸たる母堂[illegible]人は遺骨を携へ廿五日午前[illegible]五十分南大門驛發の列車[illegible]に向ひたるが尙ほ同地に[illegible]を散ぐる由し尙ほ[illegible]百名の見送りありたり

▲衞生講演會 京城東大門[illegible]フウエー青年會にては廿[illegible]後八時より東大門禮拜堂[illegible]明衞生講演會を開催すべ[illegible]師は[illegible]氏なりと

▲新聞通信差押 [illegible]新聞、中外商業新聞廿五日[illegible]新聞通信東京毎日新聞廿四日[illegible]も治安妨害の廉に依り差押[illegible]せられたり

重動風

▲東拓軍敗る 水原[illegible]各社の京城リーク戰の[illegible]ーム廿五日於[illegible]たるが九回戰十對八の[illegible]に取られたり

各地最高溫度
（二十五日）

京城	八十[illegible]
仁川	八十[illegible]
長春	八十[illegible]
大連	八十[illegible]
安東縣	八十[illegible]
奉天	八十[illegible]
成興	八十[illegible]
海州	九十[illegible]
鳥致院	九十[illegible]
釜山	八十[illegible]

廿六日午後二時本社測候[illegible]

[illegible]署司法部[illegible]て來たそこで[illegible]は直ちに疑い[illegible]を派遣した▲其內容は[illegible]宅石田某方に一人の男が[illegible]人の使であるが金を五十[illegible]の方へ貸して來て呉れ[illegible]あるから渡して下さいと[illegible]である▲それを石田[illegible]懇を抱き直ちに龍山署[illegible]照會したものであつた[illegible]二十二日にも前礎[illegible]つたので一般に注意[illegible]らうと司法主任は[illegible]

[illegible]ている[illegible]一二[illegible]等です」一行は廿七日[illegible]城公會堂で特徵の曲を演[illegible]廿九日は鐵路青年會館で[illegible]は仁川歌舞伎座で音樂會を[illegible]すべし

（第二十七日[illegible]）

	正午	最高	最低
二十六日	[illegible]	二九・三	八四・七
	二三・九		

[illegible]に低[illegible]い[illegible]二度[illegible]天氣[illegible]上昇せり明日も又[illegible]南[illegible]の氣壓配置を持續す[illegible]

▲全南[illegible]廿五日午後入港博愛丸二等乘客[illegible]一等四名（南方平次郎、佐藤武宇人郎、澤木舜吉、同きみ、同く郎、秋山勝亮、吉城與四郎、[illegible]）[illegible]

[illegible]入港[illegible]丸[illegible]林泰陽、大宮榮吉、[illegible]石川豚次、同ッネ、小島辰[illegible]菊山蔚男、大西穗、石川二郎[illegible]北川林之助、中村捨三、金谷りう[illegible]、片山熊雄、外人一名（二）[illegible]七に、新田つね、澤木はな、厚母[illegible]しん、[illegible]

田[illegible]助、同茂登、三郎、同範治、中正郎、岡田勝馬、三谷とよ、大[illegible]な[illegible]六郎、久保啓次、吉田とも、同[illegible]、村瀨子、村瀨卓市、安藤銀、伊藤[illegible]郎、榎本與太郎、中村三四郎、[illegible]外[illegible]上昇[illegible]

仁川三怪

(下) 仁川一府民寄

‖火葬場避病院監獄が‖
‖市街中央に建つてゐる‖

▲當局の斷行を促す▼

次に監獄だ仁川分監に就ても監獄と云ふものは社會と隔離を要する罪人を收容する處である。即ち囚人をして强制的に社會と隔離し其の苦痛を與へ改悛を經たしめて社會に復歸をなしてこそ初めて其の效果が表はれて來るのである。仁川分監は彼の内里の眞中に殿堂を占めて而も朝鮮有數なる仁川小學校から京城に通ずる一等道路に面して表札を立てゝゐる。内里は邦人商店の中心地であつて仁川の繁華と稱するのではないか。各公園に通ずる坂路をも公園の通行者が監内の囚人と相互に對面することが出來る位の異に怪奇な話ではないか。彼の監獄を作り役に服する囚人が日常社會の繁榮や時代の進運を見る事が出來る。然して其の效果を收めることが出來るか。彼の囚人を只監内に寢食させる丈では恰も勞働者が勞働組合の宿所内に於て寢食を爲し從事しての勞働に働くのと同一ではないか。

みならず社會の人々が日常彼の赤い著物に鎖を下げて作業に從事する囚人を接見すれば社會に對して如何なる惡影響を及ぼして來るか果して如何程であらうか。初めて囚人を見る人ならば如何にも恐怖な心や恐怖の情が起るであらうが見慣れて來ると彼の囚人を殆んど普通人同樣に看做すと共に罪を犯す事も恐れなくなつて來るのである。殊に子弟教育には悪影響を與へるのである。司獄行政には恐るべき事ではないか、刑務所の如きのみを以て滿足するにあらず教育等の重大なる問題の上から見ても其の趣旨を徹底するのである。囚人の心理からいつても斯る監獄が市中にいては數多の目的を達し得られぬと思ふ。仁川分監移轉は數年來の希望で早速斷行して貰ひ度い。何故に監獄が市街の中央に置かれてあるか若し當局に於て斯くの如き謂れなき以上は移轉も亦當然ではないか。是非とも當局の英斷を望むのである。

以上の如く急務なる早速市外に移して貰ひ度い。理由あり委任は鬼角府民の理由あり無視せず少しも實行されて貰ひ度い。斯くの如き市民の不便を取除き當局に於て徹底した處置を積極的に施して貰ひたいのである。

更に府當局に一言を附け加へるが火葬場を市外に移すと同時に火葬場の管理を從來の如く寺の支配に任するが如き滑稽なる事を撤廢し全然府の支配の下に管理して貰ひ度い。民智の進歩と時代の進運に伴ひ夫れ相當の施政を爲すのは當局の役目であらう。此れは獨り仁川府一般の叫聲であるが府民より斯くの如き攻擊的の叫聲を出さしめて待つて居るのが抑も當局の恥ではないか。

凡そ仁川は總ての施設が他に比して非常に遲れて居る。先づ差當り前に困つて居るのは道路の改善、下水の完備、糞尿處理の處置等、仁川として最も恥づべき施設であつて、之に應じて當局は此れから移住を遂行するのである。總りに臨み仁川府民の志に一言告げ度い。諸氏よ、徒に利を圖るのみに忙殺せず少しは公共や公益に注ぎ以つて當局に對して意見や希望を遠慮なく述べると同時に當局に援助を與へて仁川をして活都會たらしめて貰ひ度いのである。

鮮鐵委任解除問題

解除準備進捗=今年度限乎

二十一日歸任せる野村滿鐵社長は滿鐵會社の鮮鐵委任經營契約解除に就き斯くの如き問題は議論としては全然周知せざる問題にて一種の誤傳より朝鮮總督府側に於ても恐らく右の如き問題は起り得らざるべしとの委任經營契約解除問題を非認し居れるが滿鐵某幹部の語る處に依れば鮮鐵

委任經營は 大正八年度に於て收入總額二千三百九十六萬六千三百八十七圓九十二錢五厘にして此れに對する支出は二千四百七十四萬三千六百九十七圓五十七錢九厘にして此の損失七十七萬七千三百九圓六十六錢四厘なるが將來の改修工事及び建設擴張改善等を見越し其の支出は今後も益々增加を繼續さるべく同線は從來極めて消極的に經營せられ來れるを以て經營の節約整理等の餘地なく今後の改善は支出一方にて收入の方面に於て大なる增收の見込なく滿鐵側が不利益なる鮮鐵の經營を引受けたるは政府と前滿鐵幹部との間に於て成れる問題にて現幹部は之が經營に當ると同時に鮮鐵が將來利益線に非ざる事を觀取し且つ滿鐵の事情が前滿鐵幹部が鮮鐵の委任經營を引受たる時代と趣を異にしたる今日政府が鮮鐵を全然滿鐵財產の一部と爲すか然らざれば委任經營の契約を解除せざる可からざる事を決心し府資問題の際に一度此の併合問題を提出したるも

成效の見込み立たず滿鐵と朝鮮總督府當局との間に該鐵道經營及び未成線敷設問題等に就き兎角意見を缺くに至り且つ滿鐵にては近來資金の行詰りに際し損失を負擔すべき謂れなき

の經營は府内外の事情の許さざる處にて據に中西副社長より政府當局に此の旨を開陳する處ありたるも目下の處其の了解を得たるに至らず今般の要問題あるを以て暫時之を延長せず萬事一段落を告げたる時期に於て委任契約を解くに決する豫定にて滿鐵會社の都合に由りて其の實行の遲速はあるべきも會社の少壯幹部連は是非共委任經營を今年度限りに止めんとする意嚮にて或は案外速かに實現せらるゝに至るべく要するに鮮鐵が滿鐵の一部と成らざるに於ては如何なる方法によるも滿鐵に取つては不利益なるを以て之が委任經營を撤廢せんとするに有るなり云々(大連)

咸興上水道

十月頃竣成

大正七年度より三ヶ年繼續の事業として總て旅設起工中なりし咸興市街水道は北鮮鐵管材料

此に入夫賃の暴騰等により幾多の曲折と困難とに遭遇したるも當局の熱心なる努力に依り差したる故障もなく工事は豫定以上の進捗を遂げ目下市内鐵管の埋設並淨水池の設備蒸氣機關の据付中にて日夜工を急ぎつゝありしが昨今工程既に七分方竣工し揚水喞筒は來る二十八九日頃を以て試運轉の運びに至るべく本年度も十月中には通水の豫定なりと(咸興)

特產倉庫建設

滿鐵會社にては今回の豪雨に依る野積堆貨の浸水被害に鑑み將來は全然野積の上屋を建築する計畫にて本年度内に大連埠頭に三百坪の簡易倉庫五棟と十五百坪の建築を爲し野積の一部分を收容し他の部分は倉庫に收容し從來の下敷及び防水カバーを改善し一方沿線各地にも倉庫を建設し特產出廻り期と雖も一時に貨物を大連埠頭に輸送せず各地の倉庫に於て保管する事となれば輸送上にも一時に多數の貨物殺到する事なく調節し得るを以て來年度に於て極力沿線要驛に倉庫の建設を爲すべしと(大連)

群山電燈會社に料金を半減せよ

と消燈頻發や光力不足に憤慨した官民の要求

群山電燈株式會社の府内に送電する電燭光は極めて鈍く規定の燭光を有し居れるや否や疑ひ無き能はざりしが最近新設備電氣の運轉に依り市民の期待に反し益々燭光微弱となり時に終夜消燈の事故さへ頻繁なるに至り新設機運轉開始以來既に二ヶ月餘を經過せる今日猶夜故障依然たる狀態にて市民不平の聲は囂々たるものあり爲めに群山商業會議所は七月二十三日臨時役員會を開始し大澤會頭赤松副會頭、中田、西村各常務出席し及び宮館府尹、北村署長、陳列館長、商議聯合會總代等も出席協議する處ありたるが結局樋口電氣會社支配人を同席に招致し左記要望事項を提示し附記の如き樋口支配人の言明を得たりと因に町友聯合會に於ても電力計を購入し警察署に寄附して監督檢査の便に供すべき計[illegible](群山)

(要望)適當なる器械を設備し[illegible]

如何なる完備ぜるものと雖も幾分の故障は免れず尙技術者燃料等に付ては十分注意すべし

(要望)七月分の料金は半額以内に低減する事

(樋口氏答)重役會を經て可成御希望に副ふ樣取計ふべし

(要望)適當なる器械据付終了迄は右燈數は需用者燈數に對し按分低減する事

(樋口氏答)現在の器械が能率を發揮するに至る迄區域及日數を定め交代點燈を爲すこと宜しからん按分低減は從來の例に鑑み需用者に於て好まざる限り[illegible]

(要望)現在器械故障の原因に付て高等の學識ある技術者を聘し徹底せる調査を行はしむること

(樋口氏答)二三日内現在器械能率を發揮せしめ得べき見込あり若し其期間に於て依然故障ある場合は現在器械に關係ありし滿鐵の技師を招聘して徹底的調査を爲し以て完成を期すべし

大連埠頭の損害七十萬圓

大豆小麥の四千車は商品として市場の取引は駄目

去る十六日より二十日に至る豪雨の爲め大連埠頭保管堆貨中中部西部各野積貨物及び十八十九二十三十一三十二五十一五十二號各倉庫の浸水被害は滿鐵埠頭事務所にては約十萬内外なるべしとの積りなりしが其後漸次取調べ進めたる結果最初の見込は大豆に於て大凡十積一袋位の浸水の割當なりしが實際は三袋以上の浸水あり上積もアンペラを透し一袋通りの被害あり猶開積の袋にも相當の被害あり大豆小麥の如きは既に何れも麻袋内にて醱酵し其の損害の總額約七十萬圓に上るべく目下雨濡品は天日に曝露し居れるも埠頭堆積七千車中大豆二千二百車小麥一千八百車は到底普通商品として市場にて取引するに堪へざるものとなりたるが此の損害は野積貨物の保管は不可抗力に依る損害の責任は滿鐵に於ては負擔せぬ規定なるが從來の慣例により滿鐵は荷主の損害を輕減する目的を以て被害荷主に對し見舞金を提供し來れるが今回の如き大損害に對し果して荷主の滿足し得べき程度の見舞金を提供し得べきや否や甚だ疑問にて目下荷主と滿鐵當事者との間に交渉中なり(大連)

釜山の講演會

[illegible]氏は二十三日午後二時より東本願寺にて門徒衆の爲め『聖德』なる題下に約一時間半講演し午後四時半より釜山教育會の依賴により第一高等學校講堂に於て教育家其他一般知識階級の爲め『思想の確立と實生活』の題下に講演し猶々約二時間半の熱辯を振へるが聽衆堂に溢れ何れも熟心に聽せられざるものなく盛會を極めたり(釜山)

教員試驗施行

咸鏡南道廳に於ては道廳管内私立學校教員(内鮮人)の試驗を施行することゝなり發表せられたるが試驗期日は筆記試驗七月二十七八日の兩日午前八時より口述試驗同二十九日にして咸興公立普通學校に於て施行すべし詳細は府郡廳又は面事務所に就き聞き熟覽すべし(咸興)

桑園改善獎勵

[illegible]道廳にては桑園の改善を圖る爲め當局より補助を與へ各郡をして桑園品評會を開催せしむべく夫々督勵方に就き通牒をなしたり(大田)

松花江增水

松花江は連日の降雨にて增水し既に八尺の水嵩に達したるが目下尙降雨しつゝあり(吉林)

春川の學議員選擧

春川學校組合議員選擧は七月十二日春川尋常小學校に於て行はれたるが投票の結果當選者及其の得票數左の如し(春川)

▲百十一票山中友太郎▲百一票村上九八郎▲九十五票藤久▲九十四票久武常次▲八十一票渡邊清作▲八十一票萩新助

簡閲點呼

南[illegible]に於ける本年度簡閲點呼は九月十五日第三大隊營庭に於て執行する事に決定したるが執行官は保田中佐なりと尙其他の日割は次の如し(大田)

永同郡九月十四日同普通學校同十六日錦山郡及錦山郡の(城東江景)彩鳴江景尋常小學校同十七日論山郡同尋常小學校廿四日禮山郡唐津郡同二十五日天安二十六日燕岐郡青州郡同廿七日公州郡等なりと

吉林の雨量

吉林地方にては今春解氷以來降雨なく稀有の旱魃にて農民は作物の植付其他作物に付き非常に憂慮し居りたるが近來に至り漸く連日降雨を見るに至り愁眉を開きたり然るに材木業者は連[illegible]

取消文申込

大正九年七月十四日發行京城日報第四千五百八十七號に揭載した[illegible]成たる[illegible]する肥事は全部[illegible]して當社は諸材料の購入器械の註文は重役[illegible]工事着手のはずにて[illegible]住の現況[illegible]在住株主にして[illegible]株主に[illegible]きあるはづなき事を[illegible]業家を招くの必要[illegible]報知せり[illegible]に此全文を揭げ[illegible]中込候也大正九年七月十七日[illegible]株式會社京城日報社御中

▲福田雨陽翁靜狀 明治四年渡[illegible]なり自ら朝鮮開拓の先驅者[illegible]以て任じ先年患を以て[illegible]拜受せる向陽翁[illegible]月何に[illegible]と糖尿病を併發し[illegible]れたるが此程少しく[illegible]けさと云ふも祝力全く衰へ歩く[illegible]ざる容態なりと(釜山)

釜山組合會議

釜山學校組合會議は[illegible]

俠客奇譚 祐天吉松

第一〇八席 神田伯山講演

吉『ダカラ此んな婢アは强情で出しちまひねゝな 六『夫れぢやア一寸離緣狀を書いて……』吉『ナニ此んな女に離緣狀なぞが入るものか、オイ誰か其處から吹竹を持つて來い……ア、宜し〳〵、今俺が離緣狀を拵へてやら、』と乾兒が持つて來た吹竹を眞中からボキリ二つに折つて 吉『サア是れをお前さんが持つて、此方が女に持たせるんだ、是を離緣狀の代りだ 六『さうして吹竹を二つに折つたのが離緣の代りになるか、是が眞正のフウ〳〵の別れだ 吉『さうぢやアねへか、たつた』『何を言つてやアがるんだ畜生奴、折角金だの着物を附けて出すと云ふものを、他人の前にしやがつて離緣も何も

要らねへ、出て行け〳〵と言やアがつて、何方が淫奔だか分らねへ、其れは此方が惡いから仕方がねへが、火吹竹を二つに分けて離緣狀の代りだ、フウ〳〵の別れだなんて人を馬鹿にしてやがる、今夫婦か泣きの涙で別れる騷ぎなのに、お茶番かなんかやうさと云ふ騷ぎなのに』と姨アは憤然として逃げ出して了つた、稲門村へ逃げ出して了つた、六兵衞は元々宜い人だから、常五郎の事を不愍に思つて、常は伜の常五郎船橋の七兵衞も、幾々面倒を見て呉れる、又成田の濱五郎の弟分になつて、依つて兄哥々々と立てゝ居る、金なども貸してやるから一旦慶つた常五郎の顏が立ち、常五郎の阿母の葬式は改めて親分の六兵衞も金を出し、濱五郎と七兵衞が手傳つて立派にいたしました、其内に段々常五郎の顏が賣るに從つて、今まで散つて居た乾兒も歸つて來て大層間が宜くなりました、爰に常五郎

が覺悟をいたしまして、魚屋の六藏の所へ伜の常吉をやつて了ひました、固より阿母の敵を討つ覺りでございます、今日切り込まうか、明日切り込まうかと思つて樣子を窺つてると、それを察した成田の濱五郎に船橋の七兵衞の二人が 吉『何だぜ常兄哥、今迄まつて切込んぢやアいけねへよ、必と俺達がお前の代りに敵の龍崎一家を叩つ切つて仇討をしてやるからな 常『有難う存じますが』折角二人が斯う云つて呉れるものだから、其言葉を反古にしては惡いと思つて控へてゐる、又二人も切込む覺悟ではあるけれども吉松とても未だ自

分の親の敵、家の仇たる龍崎五郎を討たなければならない位置だから、さう無闇な事も出來ない、其内に今日と經ち明日と過ぎ、早半年ばかり經て丁度今年の十一月初旬、スッカリ支度をして小柄を二挺、結城紬の綿入の長合羽、千種の股引は日和前の脚半甲掛けに布の草鞋、赤銅作りの長脇差の中身は上野國我部兼氏眞の無銘、菊一文字の合口を懷に入れ、駕籠に乘つて甲州稻門村を後にいたして一里半行くと龍崎でございます、丁度此の釜無川の渡船場まで來ると駕籠から下りて

常『こうも若い衆ご苦勞だつたな、モウ此處で宜い』○『へエ稻門村の貸元、韮崎迄お供をする積りで』常『イヤ良い、モウ此處で良い大きに御苦勞だつた是をやる』○『こうも有難う存じます……貸元斯んなに頂戴しちやア……』常『マア良いから取つときねえ』○『こうも濟みません』

七月廿八日

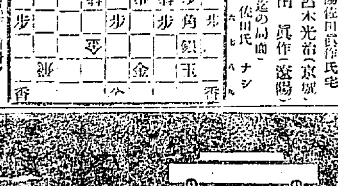
(舊曆六月十三日) 水曜日 丁亥

▼一白▲幸運の日起業移轉旅行も大吉
▼二黑▲猪突大失態を惹起す日
▼三碧▲向上の日諸事期せずし好調少々の事は腹の立たぬ日
▼四綠▲騷々しく失敗の多き日
▼五黃▲氣分晴れず手違ひ生じ易き日新しき事見合す
▼六白▲滿堂の口論專行禁物
▼七赤▲擱みどころに迷ふ問題起る男子は女子との交渉を忌む
▼八白▲中途にて氣の挫ける日
▼九紫▲情誼厚く大望叶ふ日起るる日は目上の引立を得べし

漫遊新局 (完)

於遼陽佐田氏宅

角落 六段▲清昌木光治(京城) 三段△佐田眞作(遼陽)



新刊紹介

▲少年倶樂部(八月) 數多い少年雜誌の中で異彩を放つてゐる樂しく面白い課外讀本と言はれてゐる同誌八月號が出た[illegible](大日本雄辯會)

▲旅行少年(八月) 九紋龍[illegible]

▲源友(一二一號) 再び大連航路の標識に就て[illegible]

▲殖民地一覽 殖民地の人口其他[illegible]

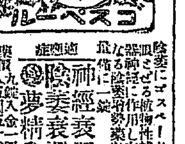
岩田病院

京城長谷川町鐵冷鑛泉 内科 性病花柳科 一般外科 正五位勳三等 岩田末彦 入院隨意 (電話一六二〇番)

滿洲安東縣江岸通一丁目 日陞公司

安部油房製品一手販賣 豆粕豆油 雜穀取扱 電話日本一一九二 支那一二一 電略(ヒ) 振替口座京城四二六番

合資會社 安部油房 代表者 金井佐次



陰萎にゴスペール本劑は肉體の元氣を恢復し[illegible]

神經衰弱 性慾 陰萎 精神的 夢精 遺精 早漏

東京市下谷區長者町 吉田藥房

米國グドリッチ會社製

自動車及自動自轉車用タイヤ及チユーブ各吋

在庫豐富、價格低廉、取扱親切

御注文次第何時にても迅速積出

仁川海岸町 ベンネット商會

夏の夜の樂は

鳩居堂製 蚊よけ線香を中心として形ち造らる

十把函入 七十錢 ちつ卷 十包函入 一圓五十錢 (内地送料十二錢)

京都寺町姉小路 熊谷鳩居堂 振替大阪六三八 電話上一一〇

▲木材 一般需用ニ應ス

京城明治町一丁目(浪花館前)

新義州木材株式會社 京城出張所 長電話一九四〇番

▲在庫品豐富 價格低廉

大日本人造肥料株式會社朝鮮總代理店

三井物產株式會社特約販賣店

米 雜穀 肥料 鮮滿物產 輸移出入並ニ委託賣買

釜山大廳町一ノ四六 越田市太郎商店 電話長七七七番 電略(コシ)(コ)

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)

入院隨意 酒井婦人病院 電話一八番 一六〇〇番 酒井一郎

ニキビ吹出物で困つて

居られる方々は、隨分頑固なニキビや吹出物にも奇効を奏するので有名な、桃谷研究試驗所鑑製の「にきびとり美顏水」を試みられん事をお薦めします。大概の薬(内服外用)で失望した方々も此薬では滿足せられます。「にきびとり美顏水」で治らぬ程の方は斷然醫師に行く事をお勸めします

久木田醫學博士御處方 島田藥學博士御鑑査

アナタの胃病には マーゲン

强胃消化錠

他の胃病藥と異り醫治力最も强大なる根本的胃病快治新劑

醫學・藥學兩博士御推奬 五大特長

▼根本的に胃を强くし▼消化を佳くし▼胃弱を快治し▼食慾を進め▼著しく胃を爽快にす

價 參拾錢・五拾錢・壹圓・貳圓・參圓

本舖 大阪市 田畑保業房

先決問題は是れ

（前略）……に對し……

王代表逮捕令

在留邦人引揚

商況

株式

東京現株　至急電報

廿六日中値　掛込　寺　同　▲騰貴△下落

商銀	一〇〇、〇〇	△一一五、五〇
同新	七九、〇〇	△三七〇、〇〇
東拓	五〇、〇〇	
朝鮮銀	五〇、〇〇	五〇、六〇
同新	二二、五〇	△一四、五〇

東京株式　至急電報

	廿六日前場	前電比較
東株	二二〇、〇〇	
同新		

大阪株式　至急電報

銘柄	二十六日前場寄付	二十四日後場大引
大株	一九一、〇〇	一九一、一〇
大新	一九二、一〇	一九一、三〇
郵船	一三一、四〇	一三一、六〇
同新	五五、三〇	五五、四〇
商船	六八、三〇	六八、五〇
同新		
鐘紡	二四二、九〇	二四四、〇〇
同新	二三七、〇〇	二三五、六〇
東紡	二二六、八〇	二二七、九〇
東株	八三、六〇	八三、二〇
宝米	一二三、三〇	一二三、五〇
上取	五二、三〇	五二、四〇

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

	掛込額	時
仁取	四〇、〇〇	一七〇、五〇
京取	三三、五〇	△二七、〇〇
安信	一三、五〇	一二四、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一一九、五〇
同新	二五、〇〇	三九、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	五一、〇〇

郵貯激增と株

戰時好況時代より常に遞增し來れる郵便貯金は過般財界に反動襲來せば恐慌狀態を呈せる以來更に著しき增進率を示して最近の調査は八億二千三百餘萬圓とまさに九億八千七百餘萬圓にまさに九億に垂んとする數字を計上したりと

是れが反證として財界の動搖に際して一般預金者が兎角不安の聯想上る銀行の預金を排して比較的低率を厭みず確實なる郵貯を選ぶ傾向を擧げられつゝあるが一面より見れば之を以て樂觀材料として示すものとして樂觀材料として指摘する事を得ずげんも現在の株界の人氣に對象を求むるは銀行貯金以上に向ほ好利廻を呈示しつゝあるに拘らず向ほ危險視せられつゝある傾向を表示するものにして郵貯の增加は株界現在には寧ろ歡迎す可からざる寂情なる可し

員よりの質問に對する農相の答辯は調査研究を要すべきものなれば今期追加豫算として取引所制度調査費を計上せし次第にしてこの事なり要するに右問題の裏面には幾多の關係の存せるだけ前途の波瀾も亦極めて大ならんか

現物問屋　京城北米倉町公會堂橫　合櫻屋株式店　電話三五六番　二八五四番

議會後は如何

何事の現る、事ありと雖も今所入氣の恢復を齎すの動機とは認め難き傾向なるも此の臨時議會が改正所得稅問題及び現物市場法案提出の風說等直接株式市場會成の惡材料に富みたるだけに此等懸案を相場上に消化したる議會後の形勢には多少の期待を以て迎へられつゝあるか如し

糖株前途如何

沈衰の極にある昨今の市場に對し糖株の前途觀を講究する聊か隔靴搔痒の感ひなしとせざるも思惑すべきものは砂糖株なるべし而して臺灣に暴風害の說ありて甘蔗作は惡しからざる被害ありとて此是糖株の低落を示せば則ち世界的の好個の思惑時なるべし砂糖の需用前途は世界的に益々旺盛を極むるは勿論我國こしては甚だ支那に於ける需用を顧る要あり世界に於ける用額の增も少なきは支那にして文化の開發と併行して常に需用率を增進する歷史に徵するも支那の前途は頗る有望なるもの有りて今後の思惑物は紡績株にあらずして糖株にあるを思はざる可からずと稱するものあり如何にや

日本製氷好況

製氷の需要は年々長足の增進を示しつゝあるが殊に當年は實行自下二十錢を實行するに至れるより利益增加を見越されて引續き買氣あり諸株不振の

京城現株市況

連日の暑氣は左なきだに減入りがちなる株界をして益々憎氣を生ぜしめ居れるが今朝は殊に日曜明けの事とて一層不振を極め休日前三五十錢方上向き步調を示したる京取株も例の立會練習延期の暑氣付けの計畫も組合員一部の反對により仲買人の認可ある迄之れを見合す事となりたる結

有價證券現物賣買　李章魯商店證券部　電話五三五・六八〇

現物市場問題

證券交換所側觀測

有價證券現物市場新設に對しては今期議會に於て遂に有耶無耶の裡に葬り去られし結果同問題の前途に向つて最早望みを繫ぐ難きものありとの說を爲すもの多きが右に關し大阪證券交換所久我常務の談に依れば

今特別議會に於て現物市場法案に對する衆議院の態度を見るに該案に贊成するもの政友會百六十、憲政會百二十、國民黨にて九十か算すれば大多數なるのみならず之れが成立は明らかなるものあるも一般の形勢は不可能とも見るべく殊に今回政府は內外非常の重大なる案件の提出に懸り居りて貴族院の如き最も鼻息の荒きものあれば此間の苦痛より以上のものありて此程迄に出でんとせしに外ならず決して突破の行動に出でんとせしに外ならず

云々の事なりき之れに因りて見れば現物市場案は今冬の議會に上程され結局何等の曲折なく至極平穩裡に原案通過を見るを得べきものゝ如く前途を極めて樂觀されつゝあり一面庚申俱樂部

東京株式不勢

今朝來賣物多く諸株一齊三四圓方低落せり（廿六日午前九時東京發）

東京先物別報

二十六日前場、東株二二〇、〇〇▲郵船一三一、八〇▲同新一四〇、九〇▲商船六五、七〇▲鐘紡二四〇、五〇▲日糖一〇四、〇〇▲明糖一〇八、〇〇▲東毛七九、四〇▲東拓五一、〇〇（近藤商店入電）

有價證券現物賣買　（印）

興鐵更に動く

滿鐵株は同社の解散說再燃と共に遂かに買氣付きたるが、今日みのもの四圓七八十錢の拂戾しの機解散を斷行せんか五圓拂込み必要なる勘定となるより消息通は容易に是應ぜざるが中には金融の關係上賣急ぐものもありて今朝も二圓八十錢にて百枚の手合せ出來せり

漢銀株安し

漢銀株は休日前四十一圓の高値に次いで今朝は更に三圓方の下値三十八圓の手合あり五十圓拂込みを蹴込む事十二圓の安値を示したり

立會練習延期

京城株式現物取引市場にては仲買人の許可移近きと共に市場代理人の立會練習の必要を認め二十四日關各株式店に對し右の件に就いて至急協議したき旨の通知を發したる事は既報の如きが之れに依り現物組合にては廿五日午前急遽役員會を開き午後引續き臨時總會を開きて協議したる結果前回仲買人の認可確定を見るに先立つて市場側の態度に對しても前會の決議に基き當分練習延期をなすべく決議し居れるを以て今回も之れを主張すべく衆議一決したる由なれば二十六日午後の市場重役對現物組合との協議も無論不調に了りし皆にて結局場立練習開始は仲買人の認可後となるべし

北濱だより　甲乙合併以

來の市場は徒らに立會時間のみ永引くのみで一向其効能がない譯だか只目立つのは場立連が九十度以上の暑熱の中に悄氣を帶びてボンヤリしたるもの▲近時市內の各所には寧ろ倒れだ、かりの店舖を構へた群小現株屋なるもの頗りに新開廣

仁取ボンヤリ

仁取は過々百七十一圓迄買上らる、かと思へば又忽ち七十圓ドタこなり賣らんとすれば六十七八圓に叩かる、振合ありてボンヤリの氣配を示せり

京取安氣配

京取株は今朝來賣物多く二十八圓より七圓七八十錢處は頻りに賣られ居たるが七圓五十錢以下は未だ相當消化力を有し居れるもの、如し然れども休日前八圓二十錢迄買上げられたるに比すれば五七十錢の安値へこなしたるが右は立會練習延期に張り合ひ拔けしたる向きの嫌氣投げと幾分人氣を崩したる嫌ひあるも要するに月末接近に連れ金融上手詰め賣りを餘儀なくされたるもの多きが如し

（印）京城本町二丁目　株式現物賣買　（商店）

平均値左の如し

京取株	一七、五〇	三八〇
京取新	一九、五〇	五〇〇
東亞信託	二四、〇〇	五〇〇
安東酒造	二、八〇〇	一〇〇〇
殖銀株	五〇、五〇	二五〇〇
漢銀株	三八、〇〇	二〇〇〇
仁取株	一七〇、〇〇	五〇〇〇

斯れ五十圓拂込みのもの三十八圓方叩き賣り立上げられたるものの中に株は四十一圓より更に三圓方安く之れも買物少なく二圓八十錢にて百枚出來せるのみなり主なる手合の如し

興銀株は解散風に買氣旺盛なるも買物少なくこ圓八十錢にて百枚出來せるのみなり主なる手合信託なご出來せるも値段變らず其他東亞新安東酒造株

今朝は五十錢以上の買上なく漸く二圓方に甚だ不足今朝は五十錢以上の質もなく漸く

とれるに至れり又仁取も休日前七十一圓迄買上げられたるものしなるに至れり

錢處は遂ひ手を振るものありて十錢唱へこ弱み中には七圓九十來氣拔的賣物を呼び二十七圓

株界片々

市場代理人の認可練習も市日員等が自發的にやらうとする時は何と市場側で待つて貰ひ▲市場側がおやんなさいと言ふ時は株屋の方で首を振るなつて丁つた、お流れになつて丁つたと言ふのも市場當事者が偏りに官憲の鼻息を窺ふことにのみ汲々として居る結果問題にならんで濟む事も兎角問題になりたがるのだ▲出願に際して競願問題株式制問題不平訴訟問題等次から次へ問題を起した京取市場はマゴマゴ出題が喰足らぬと見える▲現物組合で立會練習を延期した理由こいふのは組合員中仲買人の選に洩れる人が六七人あるやうだからえ之等の人に對し稽古を勸めるのは後で發表になつた時同業者の誼みとして氣の毒だから一層確定の上がよからうと云ふのださうな▲氣の毒と云つた處で組合員全體を仲買にしないと吾々團結して仲買人を辭退すると云ふ位の勇氣があるらやなし

百萬を過ぐらして株券に對し低資金融通なんかこ吹聽し初むものの增加した▲而して地方人が財界旺盛時代に背負ひ込んだボロ株の處分に困つて居る折柄とてツイ右の廣告に釣り込まれて彼れ等の術中に陷つたものが少くない▲殊に京都の某の如きは一萬數千圓の金をマンマと巻上げられ手も足も出なくなつた其遣り方は頗めて巧妙だこは時局柄大に注意の要がある▲現物市場案の前途は頗る樂觀した結果のだこは久我金君の歸來談で局今冬の議會で通過を見るであらうこの見越し振くして交換所も亦普通ではない形勢で要する重要な問題なるだけ裏面の消息が▲假り現物市場て止ふ暁めてに取引所對交換所の角力と見るべきであらう

▲又例令仲買人に洩れたとて現物業を營む以上手振りの一つ位知つて置く必要がある云ふ見地から片々子などは急習大贊成だ▲或る惡口屋は株屋が何の彼んのと理屈をつけて市場の開業を延ばさうとするのは要するに例の五千圓の保證金に屈托して居るからだと云ふがマサカ

○安東銀相場　廿四日現物中値

小洋錢百圓對金	一二一、三五〇
中國票百圓對金	八二、四一〇〇
大洋票百圓對金	九八、七九〇〇
銀一圓對金	一、八八二
銀一圓對小洋錢	一、五五一
金一圓對銀	五三一
小洋錢一圓對銀	六四五

○京阪金利　七月廿四日の現在左の如し

	京城	大阪
コール	九、〇	
無條件	八、〇	六、〇
現日物	三、〇	
六十日物	三、〇	
手形割引歩合	三、〇	三、〇

○日銀帳尻　七月廿三日現在左の如し

發行高	一、二一〇、一四一圓
正貨準備	
限外發行	一、一九一
貨出高	四三六、一五七

○鮮銀券日報　七月廿四日の現在左の如し

發行高	九五、五四八、三三三
正貨準備	四八、七六三、一五九
限外發行	

米況

大阪期米特電

	二十六日前場
當限寄付	三十八圓二十六錢
中限寄付	三十七圓三十九錢
同止め	
日後場	廿六日前場
同止め	三五、三八
寄付	
高値	
安値	
止め	三五、六九

神戸期米特電

	廿六日前場
當限寄付	三十八圓七十四錢
中限寄付	三十八圓〇一錢
先限寄付	三十六圓〇一錢

	二十四日後場	廿六日前場
寄付	三五、二一	三五、一五
高値	三六、二一	
安値	三五、二二	
止め	三五、〇〇九	

下關期米特電

○廿六日前場（蠶糸前場強し）

	當限	中限	先限
寄付	毛、殳	毛、六五	云、一〇
高値		云、茜	云、茜
安値		毛、四	吉、完
止め			

釜山正米特電

內地期米弱隱を傳へたるが賣方高くは買はず賣りを急がず双方白眼合の姿にて遂に無商內に終り氣配も強り強気なるもの

群山正米特電

八月中限三十八圓七十錢同末限七圓三十錢九月末限八圓十錢現物九圓八十錢（二十六日）

先づ五十錢安の見當なるべし（二十六日）

仁川米期　二十六日前場

休日前阪地の下押しと共に三十三圓八十二錢こ不砂裡に打止めしも引跡各地の氣配高に人氣盛返し强含みに今朝は立寄いしものの富國賣りに買氣阻碍されて高値止まり

▲第一節　當限三十錢と始め中ニ一錢に持ち合ひに引け▲第二節　三十八錢よりも五錢安◎の買ひに縮りしも五十錢と始め先九十一錢にて引け▲第三節　當限出來ず中◎の買ひに縮りしも先の手詰め賣りに十六錢と頭重く引け▲第四節　三十五圓五十錢と始め先八十錢より小高に押し又三十五錢より◎三引の手詰め買より九錢▲第五節　當中出來ず先二十五錢より九錢と上廻りせしも◎の防戰買に◎◎三引の手詰め賣を添へ十九錢と下押し二十一錢こ手堅く大引せり

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話六五〇番　三五五番

後場阪地高牽制

前場阪地の寄高に牽制され四限二十五錢と盛返し二十六錢と手堅く打止し新規引跡大阪三節六圓〇一錢の突飛高を移し止め五十九錢の下押し入電なりしが後場は大阪丁高に寄付更に六十五錢と前高値に顏合

▲第二節　當中出來ず先中買ひは世しものの◎の手詰め賣に縮まりしも西十四錢こ押し五錢と仲力鈍く引

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　齊藤榮之助　電話（サン）又（ヤマサ）

	前場	後場
廿六日		

當限	三二、八〇
中限	三二、九〇
先限	三二、一〇

出來高累計　三千五百〇一萬九千八百石
現在組高　十七萬六千九百石

硬派活躍せん

軟派は益天候の順を得て賣氣加はらんとするに反し月末關係から兎角相場下濫れるのみならず動もすれば上放れんとする傾きあり買方の態度は正米の强硬に伴ひて月末一氣に勝敗を決せんとするもの、如く其鬪ひ甚だ侮り難きものあり殊に大阪勢三十六圓臺の噂さもあれば後場は硬派の活動更に著しきものあらん

大阪六圓を覗く

休日前五圓臺より四圓八十錢に追はれたる大阪も當限に對する買方必死の活動に今朝は一轉氣勢を盛返し付五圓三十八錢こ五十一丁の上放れに寄付二節四十二錢こ小高りに次で三節は意外にも六圓〇一錢の突飛を報じ五圓六十九錢と下押し大引せしが其步調は茲愈々日末最後の主力戰を開始したるが如く納會の如何は兎も角買方の波米諭達說と好順無視の現下よりする時は其舍めは當限落後にて必然現はれ來るべく或は六圓臺が天井にあらざるかとの說あり

市場雜觀

滿上判の相場にカ瘤を入れ安い處は御座るが未だ先の高いのこ理窟を列べて御座る連中は丁度可笑一人息子を溺愛して沖へ突放しだ樣なものだから頭はしむると卸ッチで內心は何處に行かねば熱病の相場だけに氣を病む譯が無い丈けに氣を病む譯だが是非もない

云ふて茲天災期の相場が喰ひ付いて居るがなのも其の值幅が大きいから何れ依りて損しても正米や高い相場だけにとても深い譯であるから何れ依りて損しても正米の形勢から連續すると思はれるのも金儲けの話だか然し其付のこの噂をて居る……

京城正米市場

土用天候も益々照込み强く順氣こしては一點の申分なきも其農家の賣急ぎ場の品薄に加はへ農家の賣急ぎも夕市なきご商人の買控へによりて常に需給の均衡を缺き居れる場合もあれば買方必死の期米の益々步なるに伴ひて先行安樣への買人中にも少なからざれば自然氣配チリ高步調を呈し今朝は五十六十錢高の指上立三十八圓五十錢見當を唱へらる至りし十錢の見當を唱へらる▲近來刈入れが尚此邊賣物なく荷主は正十九圓理想見込みを突張りて容易に應ぜず

滿洲粟不味

粟は弗々ながら需要なきにあらざるも金融關係よりして一般に分賣を避け居れる折柄なれば小口商內の外見るべき手合もなく氣配兎角不振の傾きなり

仁川正米市場

濱出廻り漸の處へ內地より引合ひ白米注文に移せる事とて人氣益々强く今朝は三等合土物四十圓見當にて小口ながら取引行はれつゝあり

大豆睨合ひ

大豆は今尚當人絕えたるにはあらざるも旣に採算行詰まりたる近來人の高値主張等に消極折合はず自然不商內に終りたるも若干の高さに對しても强含みに持合ひの姿なり

大阪三品特電

○二十六日前場

七月限	三三三、九〇〇
八月限	三三九、四〇〇
九月限	三三八、一〇〇
十月限	三三五、五〇〇
十一月限	三三一、四〇〇
十二月限	三三〇、二〇〇

仁川米期　（印）

綿布解合愈決す

京仁綿布の解合に關する總會は既報の如く二十四日京城ホテルに於て開催されたるが議論百出容易に決せず翌二十五日に亘る會議を續行し漸く協議續き條件中主眼の問題たる切捨ては五割と割合ひを以て來る八月十五日を期し關係者全部の決濟を行ふ苦にて尚一方大阪側に對しては二分五厘に決し四割七分五厘の一應交涉を重ぬる事となりしが大阪側に於て我が要求條件を入れざる時は彼我決濟の上に七分五厘の差額を生ずべき譯にて此金額約十萬圓は組合中より隱れ援助の方法を講ずる條件にて今回協議の結果如何に拘はらず大阪の協定結果如何に關する條件之れにて圓滿の解決を告げたるものこいふべく決濟の履行も一部に於て把握せらる、か如き事ななく案外容易に行はるべしこ

和紙は氣丈

東京和紙界は本月に入りて小康を呈せる和紙類は其後他物價の大暴落付模樣なるに過般投出せる二三流問屋筋の處分物も影を潛めたると共に金融も小康の狀態で最近漸く形勢觀望中なりし買氣を催し殊に久しく買向ひたるより茲に小口乍ら相持の益々減少せるに氣付きて追々の取引出來し市場漸く多少の活氣を呈して各品一般に此場強く就中石州半紙は下過ぎの反動勞十圓高を演じ須崎土佐半紙等も强く又木川濃紙は落合の爲め地方の買物多數ご市中賣行も良好さて相場高含みの成行を示し尙器械漉は好況時代上進力も鈍かりし結果踏つて反撥力も極めて鈍く茲差保合なり

石鹸、蓄金屬磨洗用
蝶印クリーム　一手販賣
京城元町三丁目　各石鹸製造元
生田組石鹸工場　電話龍山八六番

秋本商　城山組
確實は弊店の生命にして信用は御安心なれば取引を乞ふ
電話長二〇九番　振替下關五〇一番

大下の銘酒　發賣元
首藤京城支店　電話一七二番
首藤釜山支店　電話二四三番
首藤博多支店　電話八八番
ユウクシ

博多取引所仲買人
（印）首藤定商店
電話長二一二一番　二四八番

婦人藥　月經ホシリ
閉止四ヶ月以內に顯著の效あり
月經の目的を達し其他婦人病に優秀なり
大阪北區曾根崎上一丁目二六地
常磐藥院
振替大阪一八三七〇番

ピアノオルガン　（印）山口樂器店
京城本町二丁目　振替口座五一三五一
カタログ無代進呈

コレラ豫防に
藥用 京城本町四　本舖　川浪濟生堂

耳の病
ヘミー療法無代進呈
スベテ耳の病氣は下記へ御申込あれ

京城學校組合告示第九號
大正九年七月二十五日以降左記銀行ヲシテ京城學校組合金庫事務ヲ取扱ハシム
大正九年七月二十五日　朝鮮總督府尹　　
記
株式會社朝鮮商業銀行

營業所移轉廣告
從來當部營業所ヲ南大門通二丁目ニ設置致置候處業務ノ進展ニ伴ヒ從來ノ店舖ニテハ狹隘ヲ感ズルノミナラズ營業所ノ分立ハ顧客ノ御不便モ不尠ト被存候ニ付今回岡崎町ノ當部自働車製作所ニ移轉致シ一層業務ヲ擴張仕リ各位ノ御愛顧ニ報ヒ可申候間何卒倍舊御引立ノ程奉願上候
大正九年七月二十七日　京城府岡崎町
自働車製作並修繕　同附屬品販賣
織居自働車部

謹告
昨日本紙面ニ福株式店中津留一次ニシ京城有價證券現物問屋組合ハ取引停止ノ旨廣告セリ然ルニ御得意樣中ニハ弊店主ト同姓ナルガ故ニ御間違ノ御方樣モ之有折角御尋子ニ預リ御厚情難有奉深謝候右ハ弊店ト同姓ノミニテ全々無關係ニ付御安神ノ上倍舊ノ御引立被下度候先ハ御禮旁々此段謹告仕候　敬具
大正九年七月二十七日　京城有價證券現物問屋組合員
（印）株式店　店主　中津留孫市

來る三十日は土用丑
うなぎ卸し
精々御用命被下度候
龍山元町四丁目
川魚問屋　菅野商會　電話八二七番

創刊明治三十五年
洋酒、罐詰、飲料水業者の羅針盤
大阪洋酒罐詰同業組合　大阪府飲料水同業組合　公認機關紙
仕入及販賣には唯一の案內者たり製造家の指導者たる本紙を必ず精讀せらるべし
帝國飲食料新聞
內容　一　商況、物價、業界時事、製造に關する學說、諸大家の講演、海外情況
每月五日、廿日二回發行　半年金壹圓六拾錢　一ヶ年金參圓　拾五錢　前金稅共一部金
本邦に於ける斯界の最高權威
大阪市東區內平野町二丁目　帝國飲食料新聞社　電話東一五九〇・振替大阪二八六三〇

痔疾專門　京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目　電話二一〇二番

賣出し日延べ
一五日間　二十六日ヨリ三十日マデ
追而賣出しの懸賞問題は豫定の通り二十五日を以て締切と致候
京城本町二丁目　野田時計店　電話二八七四番

建築金具　大工道具　各種錠引手　其他諸金物
（印）京城本町三丁目　近藤安吉商店　電話一五六二番　振替京城三四七四番

內科　眼科　小兒科　入院
京城黃金町三丁目（電車停留所前）
附屬 京城肛門病院
院長 本田病院
電話二四四三番　振替京城一四二九番
肛門病痔疾特種注射治療法解說書入用の方は郵券十錢

良藥は口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも苦くとも
津村人蔘エキスの一杯を召せ
経済にして効果數倍
即ち一擧兩得
京城ア町　津村兄弟商會
電話一〇八〇番　振替京城一二一八番

（印）長州風呂釜
多數入荷　安價販賣
京城本町一丁目　金物商　佐野彥藏商店
電話一六二三番　振替口座京城二二〇番

天幕雨覆製作ニ應ズ
金物　漁網　帆布　船具用品　馬具用品　マニラロープ　ワイヤロープ　錨　油
入荷　柿澁　蓑笠
（印）村谷京城出張所　京城府南大門通五丁目　電話三七一番

コレラ流行！の時はスグ
胃腸藥　一道丸
下痢　腹痛　嘔吐
殺菌吐瀉に偉効ある本劑を用ひ速に根治し以て胃腸の健全を計られよ
本舖　大阪天滿橋　一道丸本舖
到る處の藥店にあり

劍舞（六四）

碧瑠璃園
挿畫 森田ひさし

寒潮（八）

『や、それですか』こ欣作は初めて氣が付いて『美智子さんから借りました、實は此奴は夏の紋付を持つて居ませんのでな』
『やつぱり美智子さんから…』
助一の顔の色には、不快の色が濃くなつた
『可けませんでしたかね、美智子さんにお借りしちやあ……』
『あの人から借りたくはなかつたのです』
『然うでしたか、それは何うも飛んだことで……ぢや何うしたものでせうかね』
『何うこ云つて仕様ないぢやありませんか、假へ何うあらうこ借りたものに違いないから、禮を云つて返す外無いでせう』
『宜しい、わたしが返します、安藤さんは知らん顔をしてお在でなさい、なに、借りたのはわたしです、責任はわたしにあります、禮を云つて返すに何の仔細があるものですか』こ欣作は事も無げに云つたが『それよりは義兄の方が困ります、あの儘に捨て、お置きになるこ、明日には公賣しますよ』
『まあ、何こいふ恐ろしい義兄さんでせう』
菊枝は穴へでも入りたいやうに云つたが『わたし姉さんにお話をして見ませうか、姉さんの被仰ることだこ、少し位お肯きなさるか知れませんわ』
『お前が話たら何うかしらないが、先刻の樣子では駄目らしかつた、何しろ、お母さんが膝を傑はせてお頼みなすつても、外方ばかり向いて居るやうな人からな』
『でもこのまゝにはして置けませんもの、もし安藤さんの御迷惑になりでもしたら、わたし義理が濟みませんもの』
菊枝こしては當然の語であつた、助一には深い義理があり、助一一家に魔の手を伸ばさうこするのは、義理のある兄であるから、中間に挾まつて困るのは自己でなくてはならなかつた、義兄の氣質が石であつても、これを轉がすのが自己の務めであり、將た助一に對する報恩の一手段であるこ思ふこ、その儘に捨て、置くのが重い罪科であるやうにも思はれて苦しかつた
『なに、可うこす』助一は他に頼む處があるやうに云ひ切つて
『あなたに御心配を掛けては濟みません、早川さんが取るこ云へば取つて貰ひます、公賣にするこ云へばして貰ひます、でも借りた金は分つて居るんですもの、親父は死んでも妹は生きて居ますもの、出る處へ出て爭ひますです、正直な者が敗れて無法者が勝つやうだつたら、天下の法律も頼まれません、最後はこれです』こ右の拳をぐツこ出して『わたしには斯うした利器があります、これで言分を立て、見せます』
『然し、そんな事をおさせしては濟みませんからね』こ欣作は考ゐるやうに云つたが『ごうかわたしにお任せ下さい、わたしにも考ゐがあります、義兄に無法な行爲をさせるのが、義兄に盡す務めではないですからな』
『さうですこも』こ菊枝も次第に緊張して『義兄さんが何うしても云ふここを聞かなかつたらわたしが犧牲になすつて下さい、わたしは命を捨て、御恩に報じます、でも、義兄に無法を働かせるのは、姉に對する勤めではありませんもの、此のまゝに捨てなければなりませんもの』
『諾し、よく云つた、義兄の出やうに由つてはお前を離縁するか知れない、その時は覺悟しろ』
『はい、覺悟しますこも、それまでに被仰つても、義兄が承知しませんでしたら、わたしは離縁を受けて歸ります、さうしてわたしはわたしの考ゐを貫きます』
『皆さんに御心配を掛けてすみません、此も皆わたしの注意が足りないからです、わたしがもう少し親父に氣をつけて居さへすれば、こんな事にならなかつたのです』こ助一は身を責めるやうに云つて『早川さんの事は兎ゝ角、著物の事だけは宜しく願ひます、ぢやわたしは』そこ／＼に歸り支度をした

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士 廣瀨文質

タオル
京城若草町四〇
御商 上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三三二番
神戸タオル論評一手販賣

刺繡講習
教室内には圖案に要する諸種參考品備付あり就業時間以外には會員外の御方こ雖も隨意御來觀有之度候
入會申込相成度候
京城龍山漢江通十五番地
十八銀行横
京城刺繡講習所

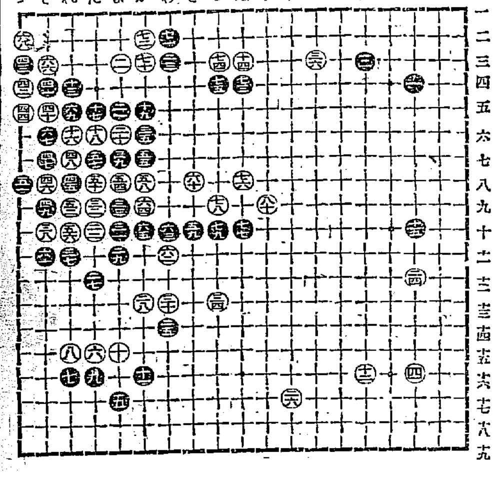
讀者の聲

▲投書の冗長なるものや小紙片に不明瞭に書いたものは沒書こします不附で書き直しなごは致しません
んからです（係）▲ご者の領分にて丁度二十八歲の女の人に一寸有りますが私方一四歲の娘が頭死にました其子の著物能き者で有りましたが差上たいこ思ひ升又私方で御仕立て下さるなら好都合です一度御面談致度し（龍山元町新玉前清水部七）▲冊紙上連載中の先生の『厨星の龍』は大なる教訓を世間に鼓吹せる敬稱すべきものなり右

は冊子こして同好者に分與せらるゝ事を御計畫なきや一寸御尋ね申上候（慶北黒風子）▲唐好生に答ふ御尋の儀は恩翁も未だ研究足らず確答なりがたし兩親なき女にぞふ殊明治二十四年十一月二十八日は陽暦十二月二十八日に相當す（咸山府大師翁）▲鄒肥の日故口隔日に御教授に預りたいのです（困却生）▲南洋及び南米方面への有望なる移民會社の會社名及び住所を御存の方が御座いましたら、お知せ下さいませ（仁川移民生）▲文官普通試驗受驗希望の薄給生に答ふ試驗せらるる法律は皆其の大意である から相當努力せらるれば勿論獨學でも準備は出來るでしようが相當な人に就て勉強なさる方が都合に效果が多いこ思ひます 幸ひ京城永樂町二丁目法政研究會で應試者の爲めに日下講義錄も刊行されて居りますから成るべく入會なさる方が好いこ思ひます（同情生）

東京六華會 敗退手合（五）

先　小杉　丁（初段）
　　村田　一（初段）

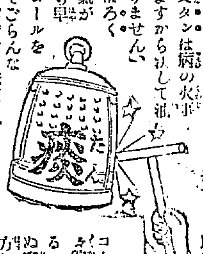


手	着點
六一	そ十一
六二	わ十一
六三	わ十
六四	か九
六五	か十
六六	そ三
六七	そ六
六八	つ二
六九	れ五
七〇	か三
七一	わ二
七二	か二
七三	ぬ四
七四	ろ三
七五	ろ四
七六	わ八
七七	ね十
七八	ろ九
七九	ろ十
八〇	り九

セキは怪物＝痰は火事＝熱は ロクマク。肺病のバロメーター

無料 進呈 ▲七不思議獨診斷 ▲容易く全快した實驗

ろくまく又は肺病に罹つた當初は何うも身體の工合が變でだん／＼病勢の成行に隨ひ發熱、盜汗、咳嗽、喀痰、喀血、呼吸困難、貧血等の不思議の徵候が交々現はれます、其の中でもゴホン／＼こ力のない咳嗽は最も怪しい又タンは病の火事でありますから決して油斷がなりません、肺病父はろくまくこ氣が付いたら早くウニコールを服用してごらんなさい嘗て安原氏は肺病に罹り百藥効なく日夜病苦に呻吟されましたが一生懸命に研究の末最後に保藥ウニコールを得て之を服み始めますこ變々の病苦が日に見りて輕減し著しく樂になるこ同時に治り口が付きそれから一日毎に見替る樣に元氣が付きに今日の樣な强健幸福の身體に全治されて居ります、其後世間の同病者にして氏に救へられ、ウニコールを服んで離々なろく・まく又は長い肺病の全治體驗をわざ／＼氏の許へよこした人だけにも數千名に上り論より證據ウニコールの一大奇効は論を確實で毫も疑ひを容るゝの餘地がありません實驗希望の者は、遠方なら東京市日本橋區吳服町二番地安原商親病にて治身ちにハガキを御出しなさい若しつまされ險いも甘いも嘗め同情ある氏は◎七ふしぎ獨り診斷法及び◎ウニコール全治實驗療法を全部無料郵送の上無料にて早速郵送する由一刻も早く手紙を



簿記講義錄

二ケ月卒業、銀行會社、各大商店事務員を養成し就職の紹介をなす（校則内容見本無代進呈）
東京芝區琴平町 大日本簿記通信學校

●鼻が高くなる 隆鼻器無料貸與

鼻は人生の花で最も大切の物で幸こ不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである青年男女の内で▲猪鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲獅子鼻▲其他鼻の格好の悪き人本法は醫式の注射や隆鼻術でなく自宅で人知らぬ間に鼻の低くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本郵送す

東京牛込通寺町
東京隆鼻器製作所

資本金　五千萬圓
積立金　壹千八百五拾萬圓
總預金　參億七千萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店
京城本町一丁目
振替貯金京城一二番
電話二三一・二六一・二八八番
頭取　佐々木勇之助
支配人　竹村利三郎

貴金屬製作
時計眼鏡
仁川本町
糸岐商店
電話三七〇
振替京城七一番

本機ハ斃店發賣ノ姉妹機械ニシテ構造ノ堅牢ト微妙ナル作用トハ小麥製造機界ニ於ケル最高機械ヲ獨占ス。設計其他ニ關シテハ部員參上便宜ノ御相談ニ應ジ申上候

專賣特許 小麥製造兎乾燥機 小塩式迴轉穀類乾燥機（附屬機械一式）

本店　静岡市紺屋町六十一番地　小鹽商店製麥機械部　電話四五四番
出張所　東京市京橋區東湊町一ノ一　小鹽商店東京出張所　電京三七一五番

說明書代進呈

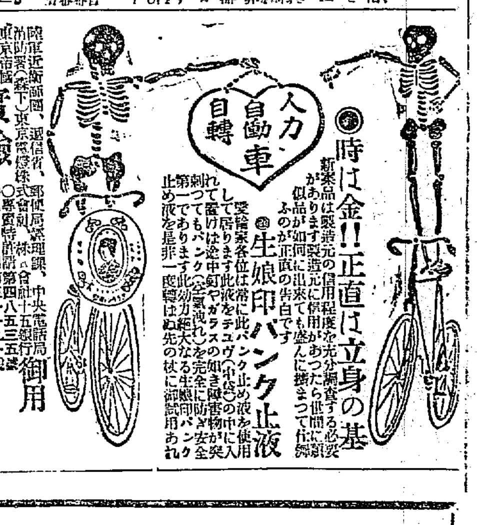
●時は金!!正直は立身の基

新案品は製造元の信用程度を充分調査する必要があります製造元に信用があつたら世間に類似品が如何に出來ても盛んに擴まつて行ふのが正直の告白です

◎生娘印パンク止液

愛輪家各位は常に此パンク止め液を使用して居ります此液をチユーヴ（中袋）の中に入れて置けば途中釘やガラスの如き障害物が突刺つてもパンク（空氣洩れ）を完全に防ぎ安全第一であります此効力絶大なる生娘印パンク止め液を是非一度轉ばぬ先の杖に御試用あれ

人力 自働車 自轉



陸軍近衛師團、遞信省、郵便局業理課、消防署（森下）東京瓦斯株式會社、中央電話局東京帝國大學工科實驗 御用
吉岡先生保證
生娘印パンク止液 製造發賣元

○○○○專賣特許第四八五一五號
同　第五一三五五號
實用新案　同第一九一八一號
登錄商標　第一二二二五〇二號

東京市深川區新安宅町三十六、七番地
株式會社 クラウン商會
電話本所四九五六番
振替東京五二七五三番

圖定價 自轉車一瓶分六拾五錢 自働車一瓶分二圓六拾錢 人力車一瓶分一圓三十錢

圖御地有名の御店へ御注文下さい若し無ければ直接本社へ御申込み下されて居ります
似品を模造して販賣致し居る不正品及び生娘印パンク止め液の類似品が盛んに出て居り不信用極まる物が澤山ありますから御注意下さい
圖御希望者は特約店の御相談に應じ御申込を被下度候

素足で失禮にならぬ樣此夏は……

福助夏足袋

名實共ニ日本一

原料香水 オリヂナル

僅か一滴で床しい花の薫りが永く保つ

御社交にも此の代表的香水オリヂナルの御使用をお忘れ遊ばすな

製造元 カガール本舖
東京 安藤井筒堂

新緩下劑

常習性便秘特効藥

ラキサトール

本劑は白色無味殆んど無臭の結晶性粉末にして便秘就中習慣性便秘症に用ひて緩下作用を呈し殆んど副作用を認めず且其特長とする點は用量頗る僅少（錠劑貳個粉末〇・四）頓服にて足り無味殆んど無臭なるを以て婦人小兒も嫌忌せず且習慣性を來さゝる等の諸點なり。

容器
錠劑　拾錠入　金四拾錢
　　　五拾錠入　金壹圓五拾錢
粉末　拾瓦入　廿五瓦入

伊藤、金谷兩醫學士實驗報告書送呈す

發賣元　大阪道修町
株式會社 塩野義商店
電話本局 四〇九〇・四〇九一・四〇九二番・振替貯金口座大阪八一番

汽車發着 [illegible]